

足の不調と疾患／ 下肢静脈瘤に関する意識調査2025

【調査結果資料】

目次

| | | |
|--|------------------------------------|------|
| | 調査概要 | P2- |
| | 調査結果ポイント | P4- |
| | 1．患者規模と受診状況（対象症状経験率・受診状況・受診した医療機関） | |
| | 2．治療実態（治療方法と満足度・下肢静脈瘤診断率） | |
| | 3．下肢静脈瘤の浸透状況（疾患認知・疾患理解） | |
| | 4．症状に対する意識と行動（症状の認識・普段の生活への影響意識） | |
| | 詳細データ | P21- |

調査概要

調査概要

調査目的

現時点（2025年10月時点）における、①下肢静脈瘤が疑われる患者（対象症状経験者）の規模、②対象症状経験者の症状に対する意識と行動、③下肢静脈瘤の浸透度の3点について把握すること

調査手法

インターネット調査

調査対象・サンプル数

[事前調査]

<調査対象条件>

30代以上の男女

<回収方法>

日本の人口構成比（性年代）に合わせるように
目標サンプルを設定し回収を行った

<回収有効サンプル数>

計 60,000人

【内訳】

| 性別 | 年齢 | 回収有効 サンプル数 |
|----|-------|---------------|
| 男性 | 30代 | 4,628 |
| | 40代 | 5,990 |
| | 50代 | 5,387 |
| | 60代以上 | 12,531 |
| 女性 | 30代 | 4,501 |
| | 40代 | 5,882 |
| | 50代 | 5,402 |
| | 60代以上 | 15,679 |

調査時期

2025年10月

[本調査]

<調査対象条件>

事前調査で、下肢静脈瘤が疑われる足の不調「血管が以前と比べ透けて見える症状」「血管が浮き出たような症状」「血管にこぶのようなものができる症状」のいずれかを感じたことがある、と回答した30代～60代の男女

<回収方法>

事前調査で対象条件にあてはまった人全員を対象に調査を依頼、回収を行った

<回収有効サンプル数 >

計 2,477人

【内訳】

| 性別 | 年齢 | 回収有効 サンプル数 |
|----|-------|---------------|
| 男性 | 30代 | 77 |
| | 40代 | 112 |
| | 50代 | 108 |
| | 60代以上 | 388 |
| 女性 | 30代 | 155 |
| | 40代 | 290 |
| | 50代 | 323 |
| | 60代以上 | 1,024 |

調査結果ポイント

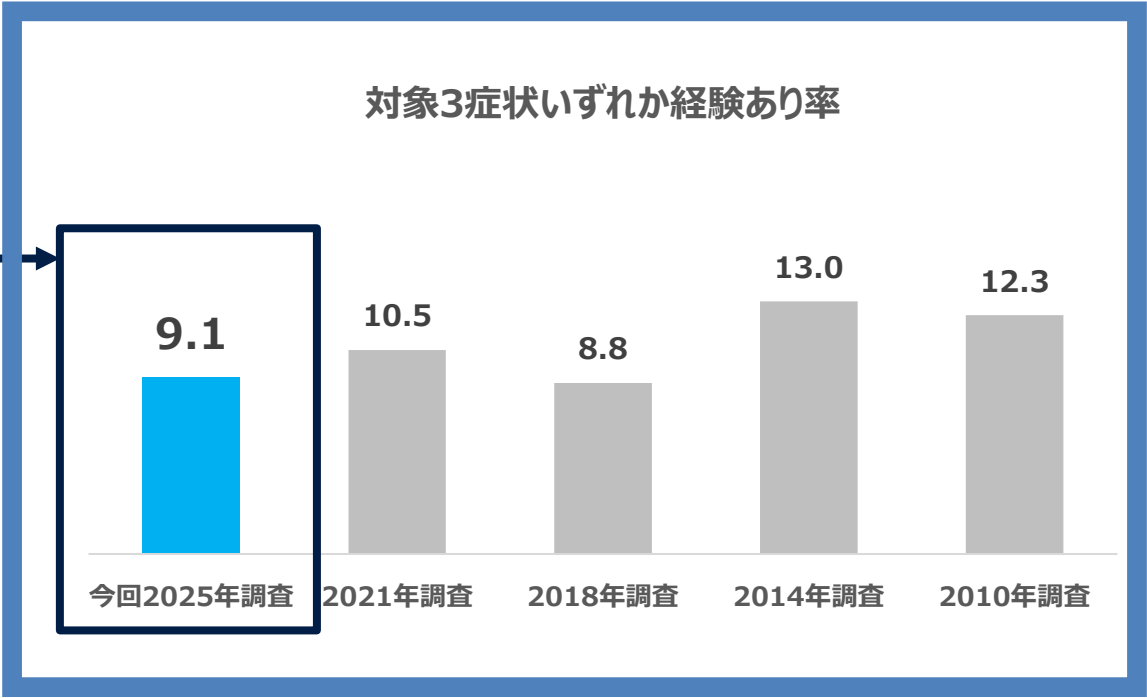
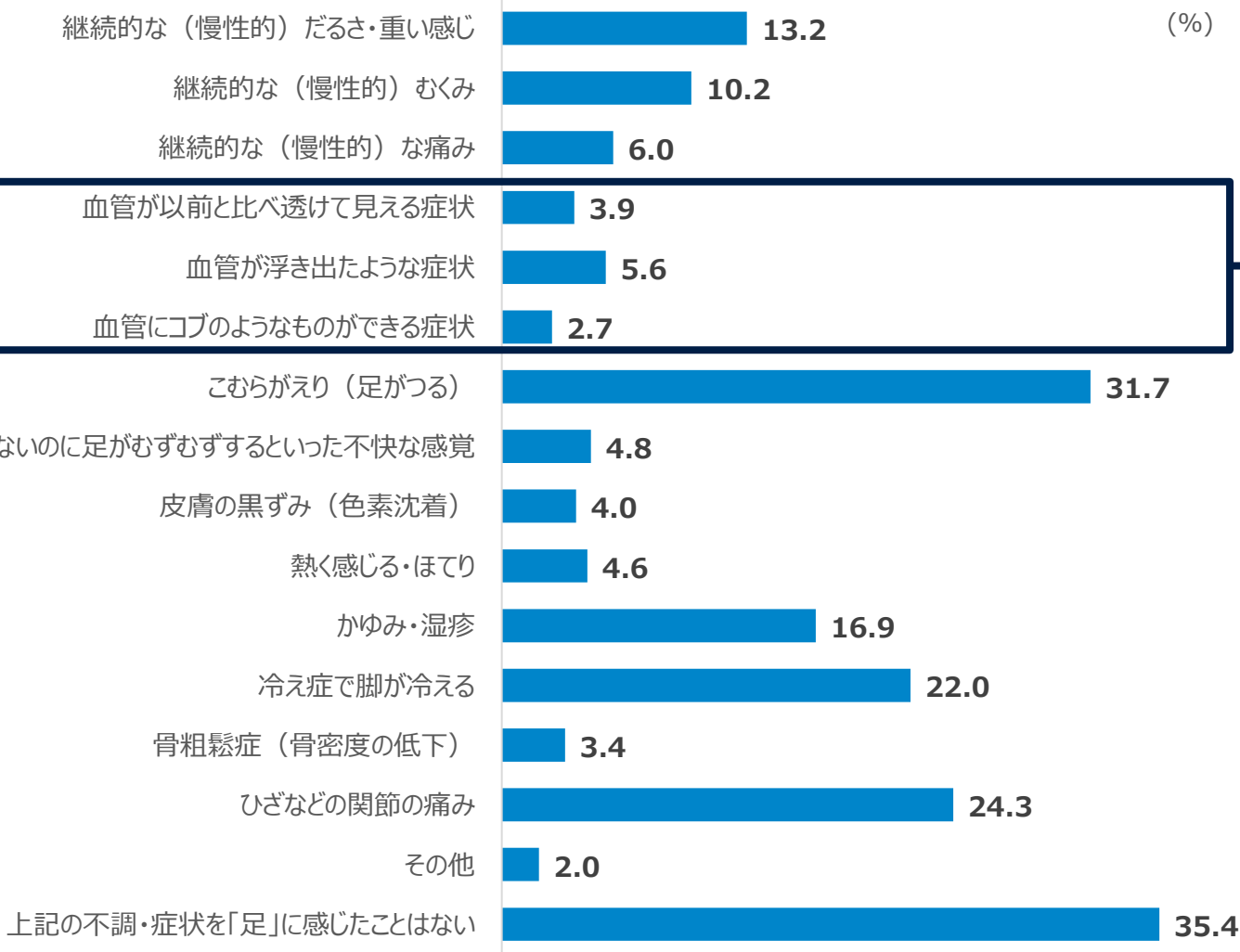
1. 患者規模と受診状況（対象症状経験率・受診状況・受診した医療機関）

■ 下肢静脈瘤が疑われる人の規模

30代以上の男女における、対象3症状のいずれか経験者は9.1%

SQ3. あなたは、下記のような「足」の不調・症状を感じたことがありますか?あてはまるものを全てお選びください。

N=60,000



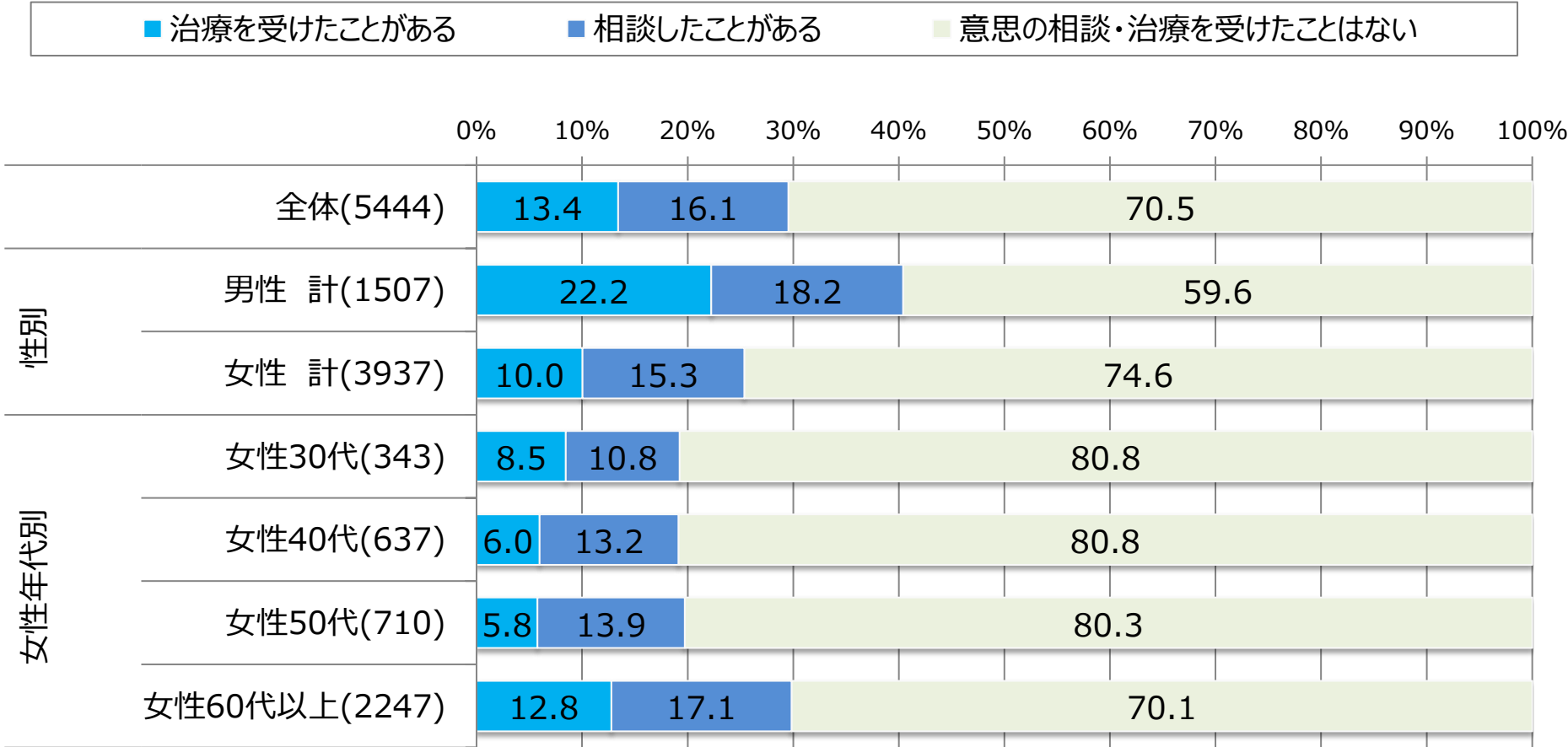
■ 下肢静脈瘤が疑われる症状(3症状合算)の受診状況

相談・治療経験者の割合は29.5%で、前回2021年から上昇

いずれの属性も上昇傾向であり、なかでも男性や女性40代や女性60代以上における上昇率が高め

SQ4. あなたが前問で感じたことがあると回答した「足」の不調・症状について、医師に相談したり・治療を受けたことはありますか？（それぞれひとつずつ）

集計対象：症状経験者（「血管が以前と比べ透けて見える症状」「血管が浮き出たような症状」「血管にこぶのようなものができる症状」のいずれか症状経験者）



| TOP2BOX (相談・治療経験あり) | 参考2021年 TOP2BOX |
|------------------------|--------------------|
| 29.5 | 24.6 |
| 40.4 | 33.8 |
| 25.4 | 21.3 |
| 19.2 | 18.7 |
| 19.2 | 13.3 |
| 19.7 | 19.1 |
| 29.9 | 24.9 |

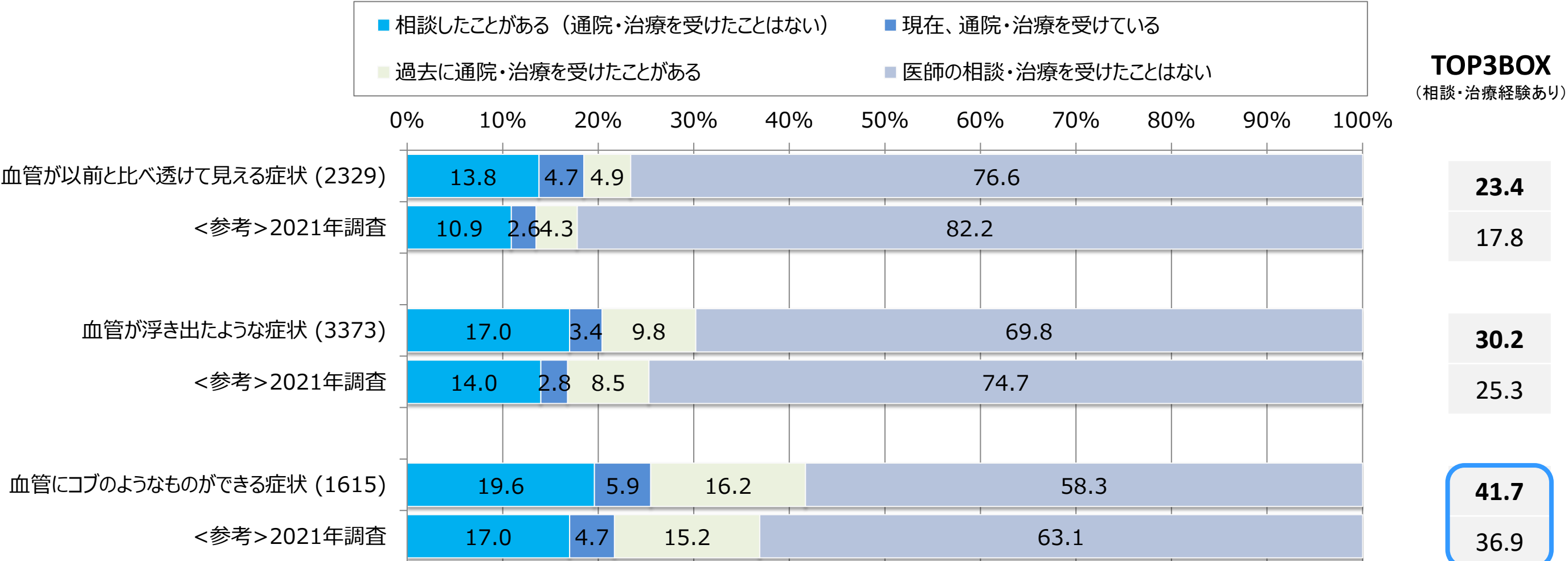
■ 下肢静脈瘤が疑われる症状(各症状別)の受診状況

各症状別でも相談・治療経験者の割合は前回から上昇

3 症状のうち「血管にコブのようなものができる症状」の相談・治療経験は41.7%で最も高い

SQ4. あなたが前問で感じたことがあると回答した「足」の不調・症状について、医師に相談したり・治療を受けたことはありますか？（それぞれひとつずつ）

集計対象：各症状経験者

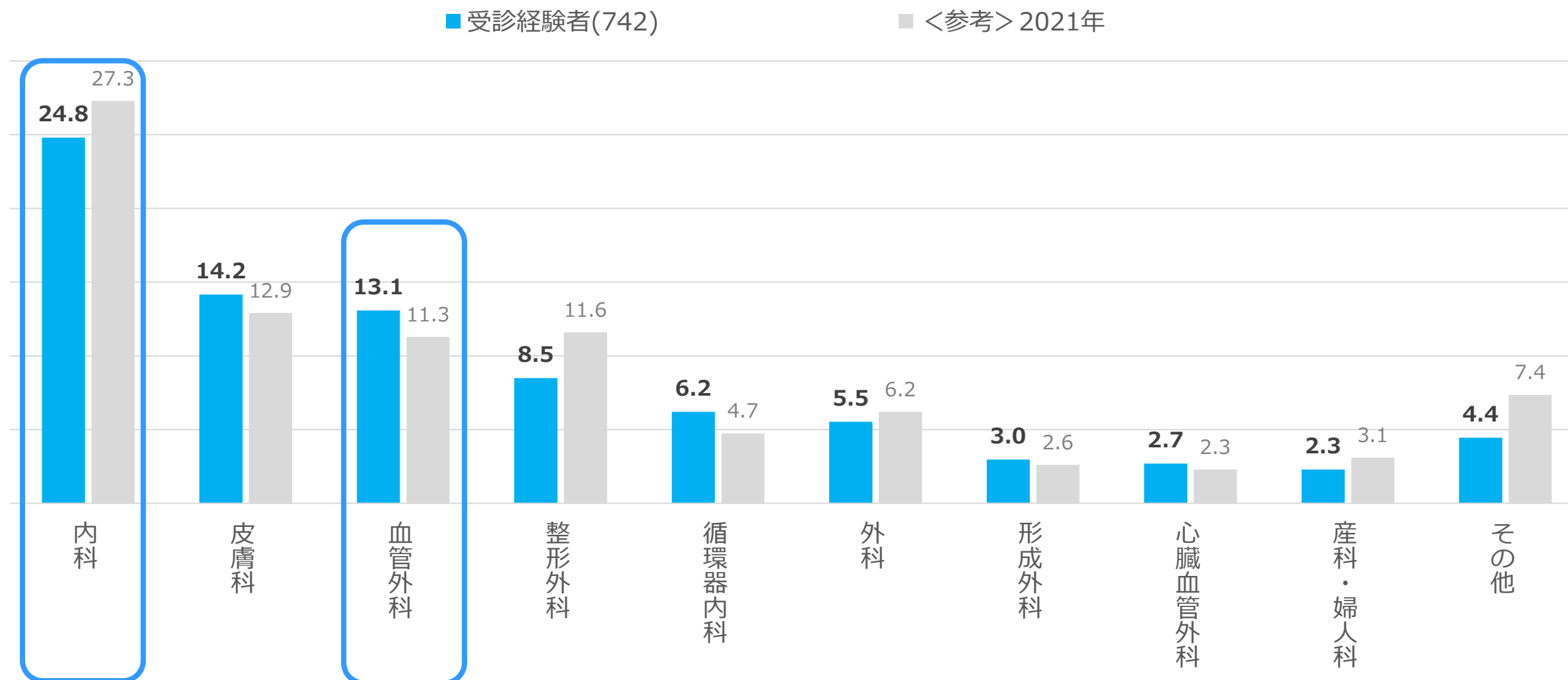


■ 最初に受診した医療機関・診療科

最初に受診したのは前回同様「内科」が最も多いが、前回からやや減少

専門医のいる「血管外科」の受診率は前回から微増

Q11S1. 「これらの症状」について、治療を行った医療機関は、以下のどの診療科ですか？ <初めて治療を行った診療科>



調査結果ポイント

2. 治療実態（治療方法と満足度・下肢静脈瘤診断率）

■ 対象 3 症状 治療経験者の治療方法

最も多い「ストッキング」や、「高位結紮」「グルー治療」などの実施率が上昇

Q12. あなたは、「これらの症状」について医師からどのような治療を受けましたか。あてはまるものを全てお選びください。

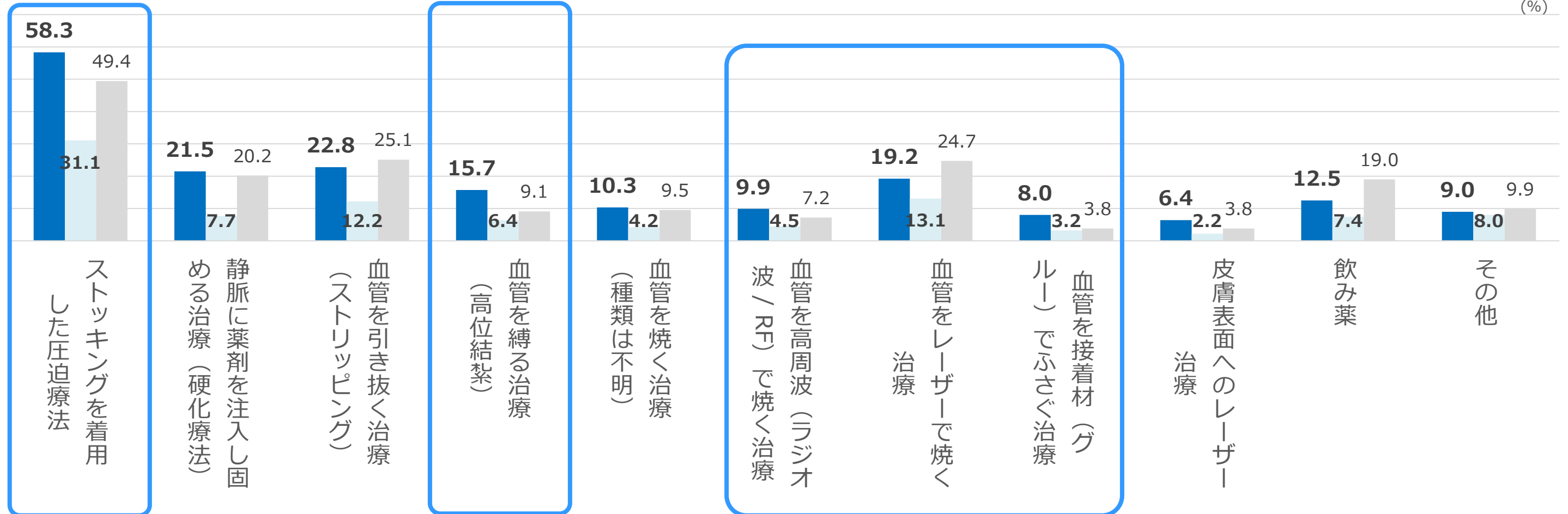
集計対象者：治療経験者
(本調査) N=312

■ これまでに受けた治療すべて(いくつでも)

■ 最も最近に受けた治療(ひとつだけ)

■ <参考> 2021年調査(これまですべて)

(%)



■ 総合治療満足度

全体での総合治療満足度は60.6%で前回からややダウン

Q14S1. あなたは、医師から受けた治療について、どの程度満足していますか？ <総合的に>



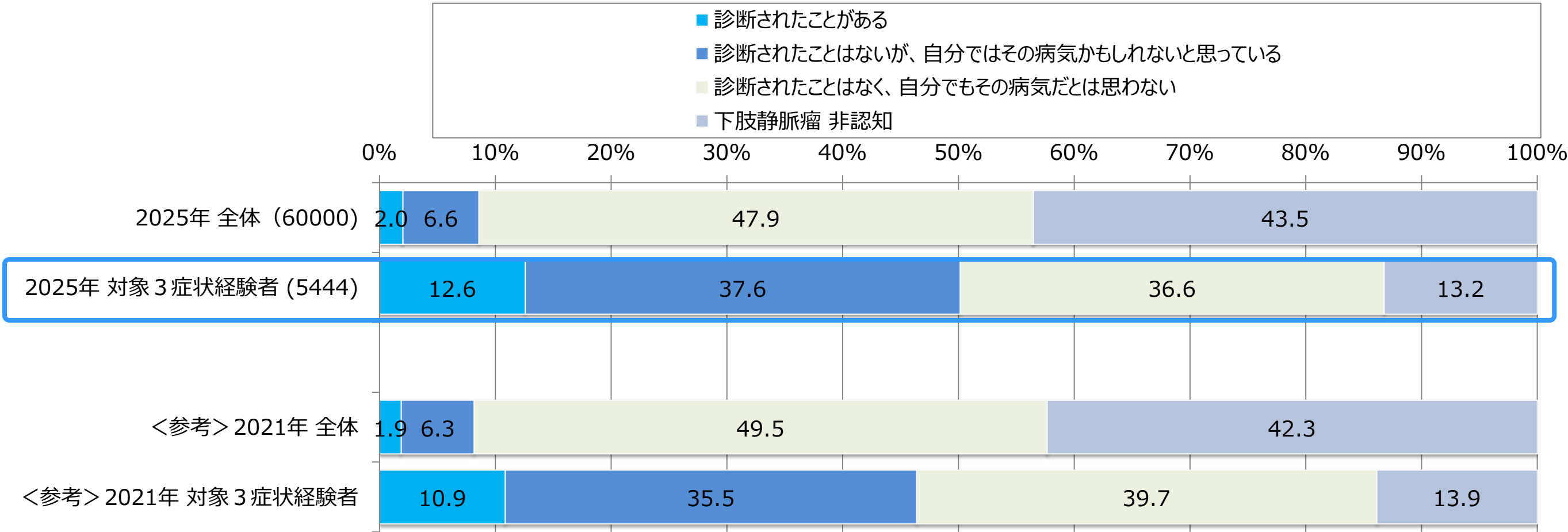
※赤字 サンプル数30s未満のため参考値

■ 下肢静脈瘤の診断率

疾患診断率は、症状経験者で12.6%と前回から微増

「診断はされていないが、下肢静脈瘤だと思っている」は37.6%で、確定診断者と同じく前回から微増

SQ7. あなたはこれまでに、病院で医師から「下肢静脈瘤」と診断されたことはありますか？



※「対象3 症状経験者」：「血管が以前と比べ透けて見える症状」「血管が浮き出たような症状」「血管にこぶのようなものができる症状」のいずれか症状経験者

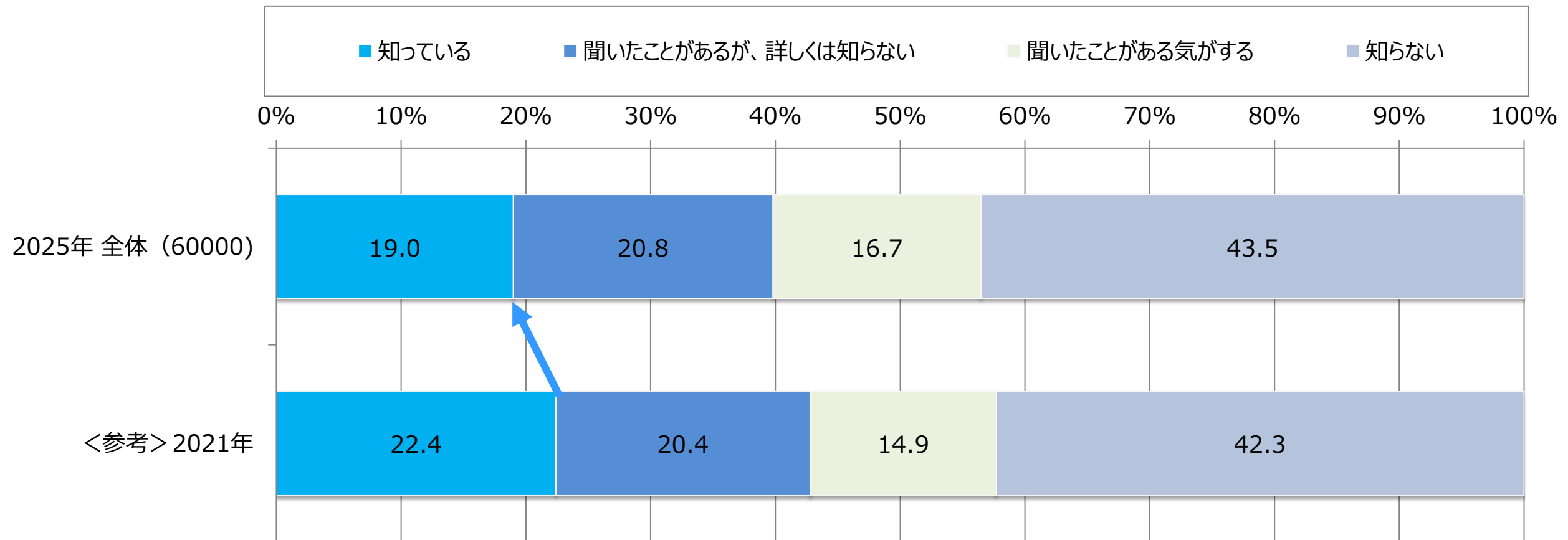
調査結果ポイント

3. 下肢静脈瘤の浸透状況（疾患認知・疾患理解）

■ 下肢静脈瘤の認知（全体）

30代以上の男女における、疾患認知は19.0%で前回からダウン

SQ5. あなたは、「下肢静脈瘤」という病気を知っていますか？



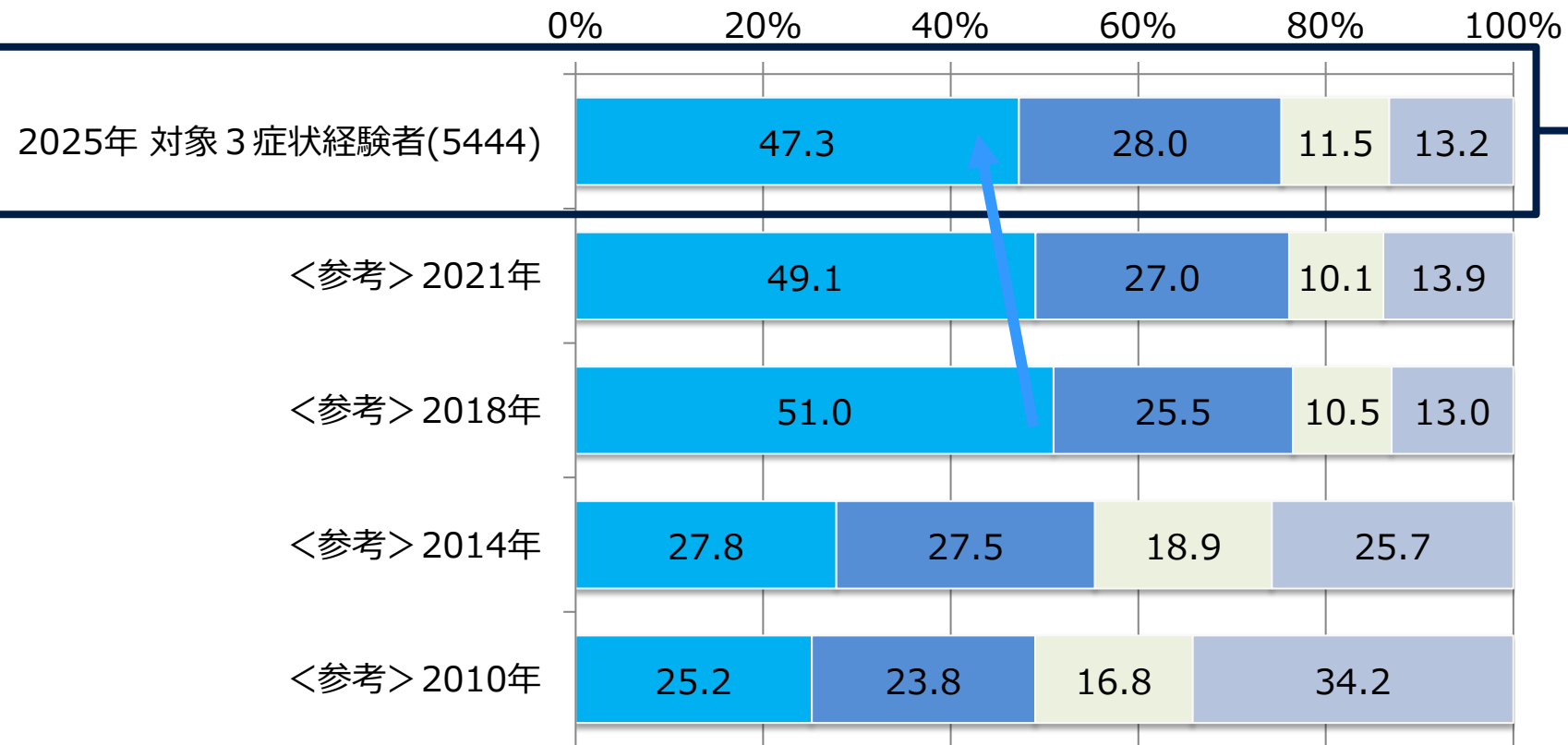
■ 下肢静脈瘤の認知（対象 3 症状経験者）

症状経験者における、疾患認知は47.3%で2018年以降ダウントレンド

前回同様 年代があがるほど認知が高まる傾向

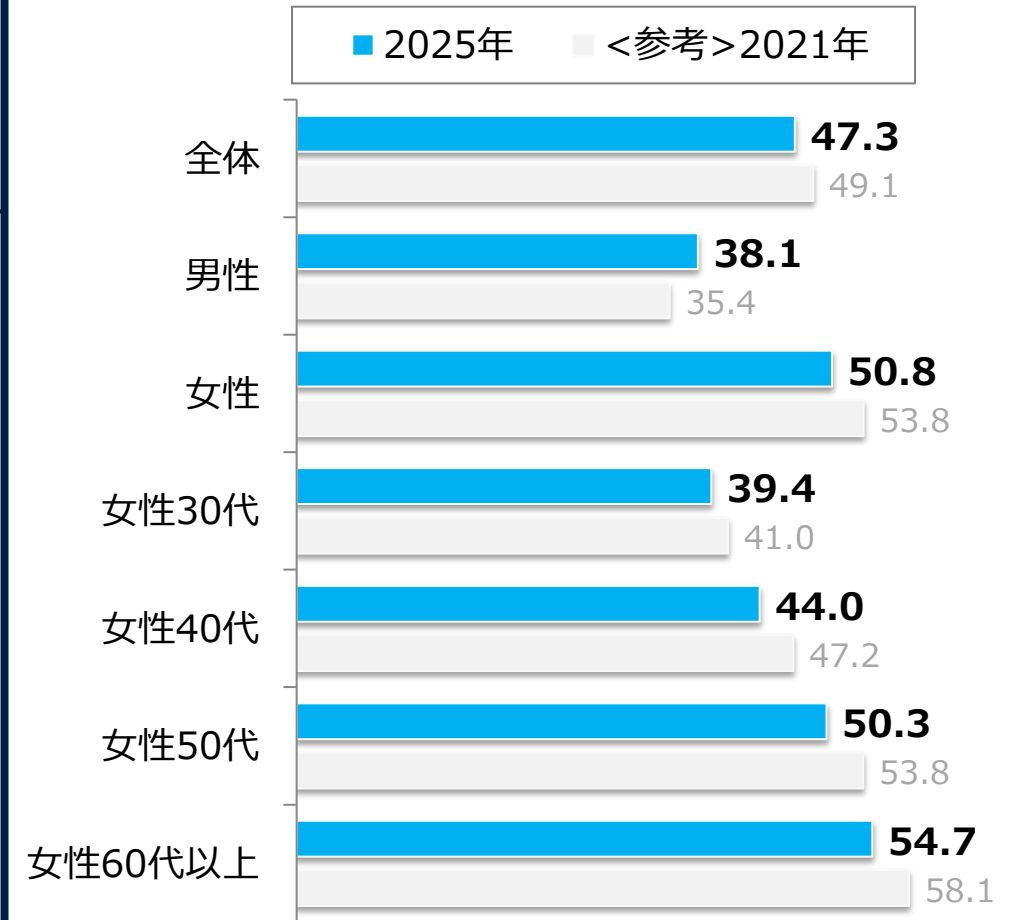
SQ5. あなたは、「下肢静脈瘤」という病気を知っていますか？

■ 知っている ■ 聞いたことがあるが、詳しくは知らない ■ 聞いたことがある気がする ■ 知らない



※「対象 3 症状経験者」：「血管が以前と比べ透けて見える症状」「血管が浮き出たような症状」「血管にこぶのようなものができる症状」のいずれか症状経験者

・疾患認知（「知っている」） 年代別



■ 症状経験者の下肢静脈瘤の理解

疾患理解における上位項目は前回とほぼ同様

1位項目は「足の血管がこぶのように・・・」であり前回から上昇した一方、他項目は前回と同レベルにとどまる（理解の停滞）

Q18. 下肢静脈瘤という病気の特徴について知っていることとして、あてはまるものを全てお選びください。 <グラフは上位10項目>

| | 2025年 | 2021年 | | 2025年 | 2021年 |
|---|-------|-------|--|-------|-------|
| | | | | (%) | |
| ① 足の血管がこぶのように膨らむ、足がつる、むくむ、疲れやすい、皮膚の変色、かゆみ、湿疹や出血…などの症状が起こる | 57.3 | 53.9 | ⑥ 命にかかわることはないが、足の見た目が気になったり、足のだるさや、むくみなどの症状が慢性的におこったりして生活の質が低下する | 35.2 | 35.1 |
| ② 血液の逆流を防ぐ静脈弁が正しく閉じなくなり、血液が逆流することによって起こる病気 | 42.2 | 43.1 | ⑦ 病院で治療できる | 32.0 | 32.8 |
| ③ 男性より女性の方が発症頻度が高い | 41.2 | 46.9 | ⑧ 急に悪化したり、命にかかわることはほとんどない | 29.7 | 32.0 |
| ④ 年齢と共に静脈瘤の頻度は増加する | 39.8 | 41.8 | ⑨ 自然に治ってしまうことはなく、通常ゆっくりではあっても進行していく | 29.6 | 26.9 |
| ⑤ 立ち仕事をする人(美容師、調理師、店頭販売員など)に多く、進行しやすい | 35.5 | 36.2 | ⑩ 血管内焼灼術という、高周波やレーザーを使って血管を内側から焼いてふさぐ治療法がある ※2021年より一部文言変更 | 18.4 | 20.9 |

集計対象：「下肢静脈瘤」認知者のみ N=2190

調査結果ポイント

4. 症状に対する意識と行動（症状の認識・普段の生活への影響意識）

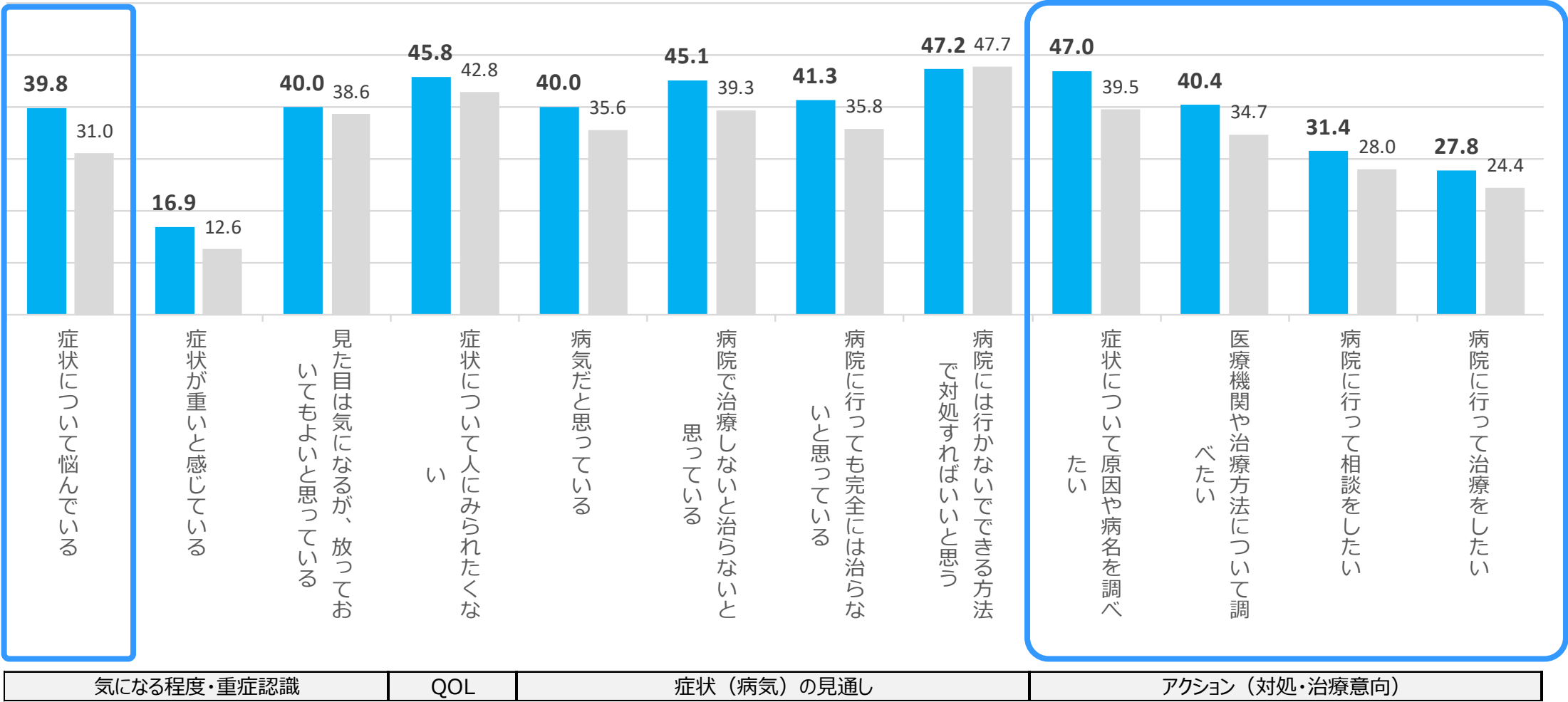
■ 症状の認識

「症状について悩んでいる」ケースが増加
症状に対するアクション（対処意向）も上昇傾向にある

Q3. あなたは、現在の「これらの症状」について、どのように思われますか？ <主要項目>

集計対象：症状経験者 N=2477

■ 全体 ■ <参考> 2021年全体



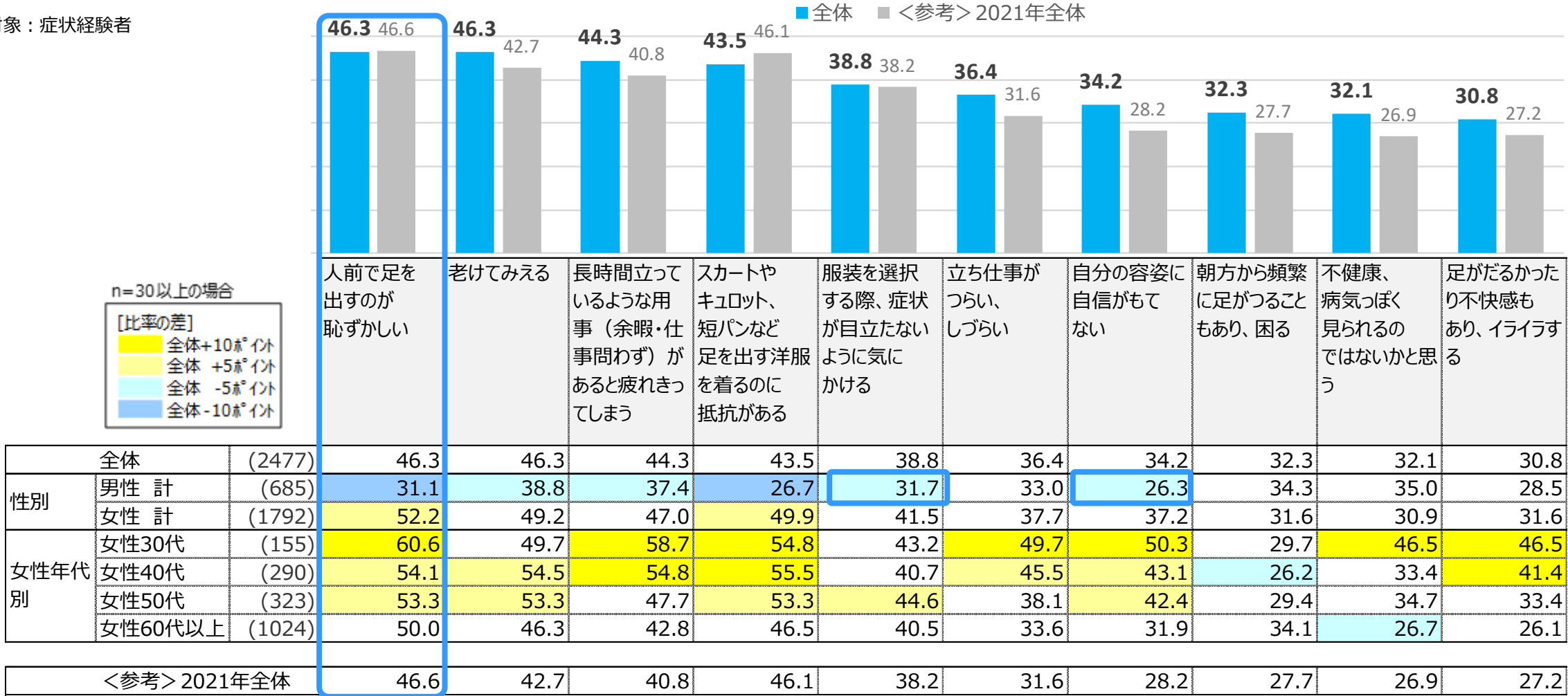
■ 普段の生活への影響意識（QOL）

前回同様、半数近くが「人前で足をだすのが恥ずかしい」と感じている

男性の「服装選択の際気にかかる(前回比8.9ptUP)」「自分の容姿に自信がもてない(8.0ptUP)」といった影響がUPしている

Q21. あなたが感じたことのある「これらの症状」に関連して、日常生活で困っている（困っていた）ことや不満に思っている（思っていた）こととして、以下の項目はどの程度あてはまりますか？ <上位項目>

集計対象：症状経験者



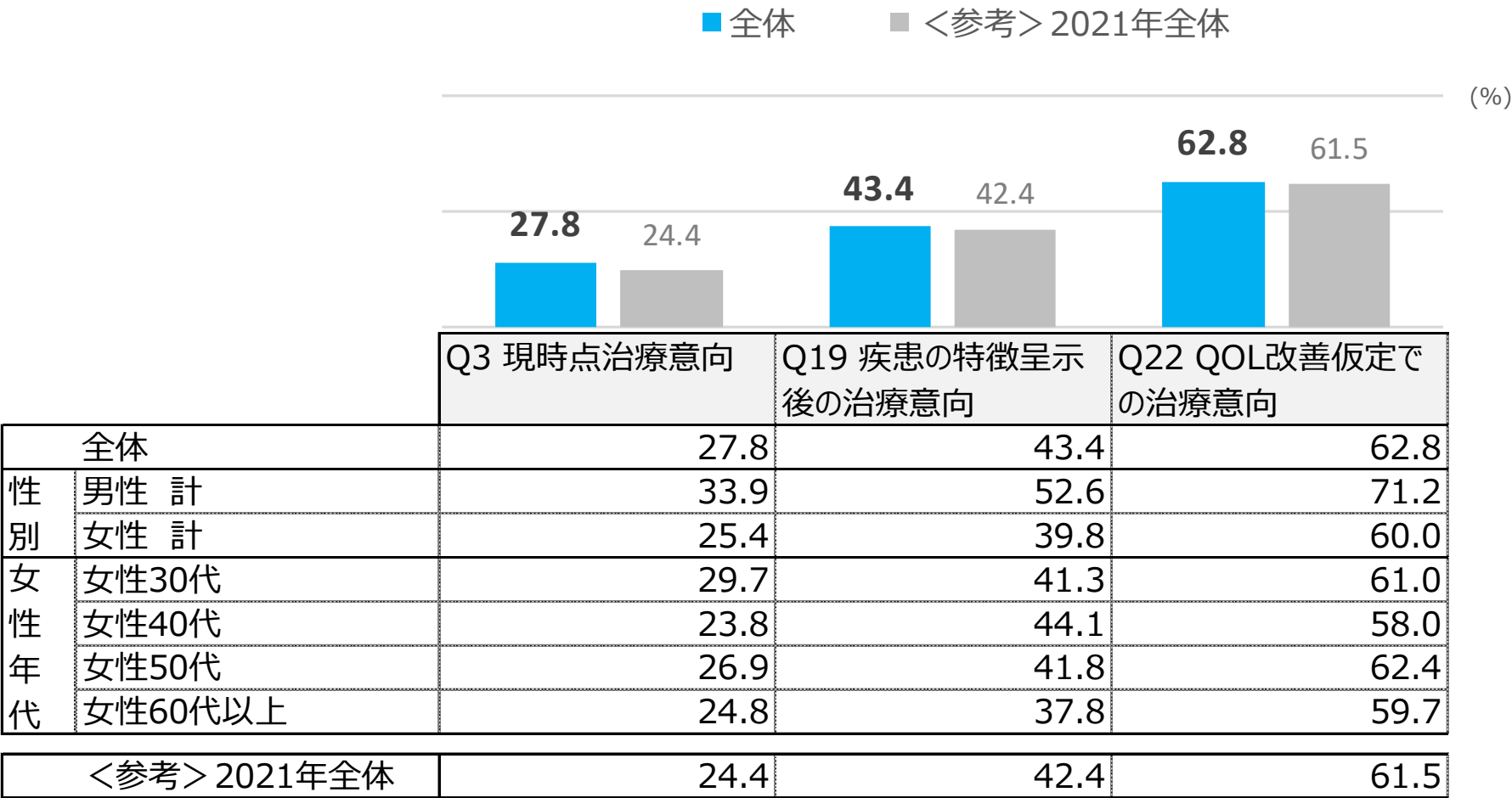
■ 病院での治療意向一覧

現時点の治療意向は全体で27.8%

疾患特徴呈示後またはQOL改善仮定での治療意向は前回同様 段階的に上昇する傾向にある

Q3 Q19 Q22 病院での治療意向（「病院に行って治療をしたい」該当率）

集計対象：症状経験者 N=2477

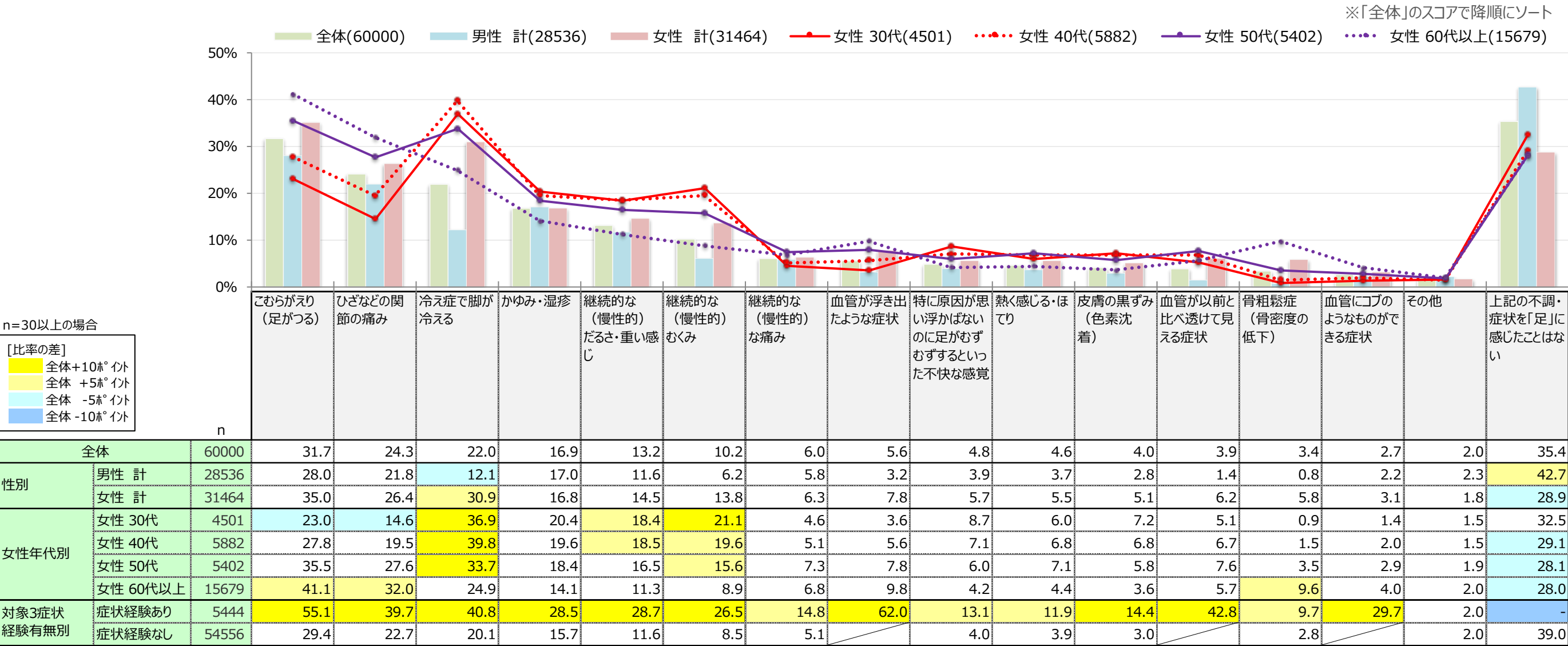


詳細データ：事前調査結果

1. 感じたことのある足の不調・症状

Q. あなたはこれまでに、下記のような「足」の不調・症状を感じたことがありますか？あてはまるものを全てお選びください。

※「全体」のスコアで降順にソート

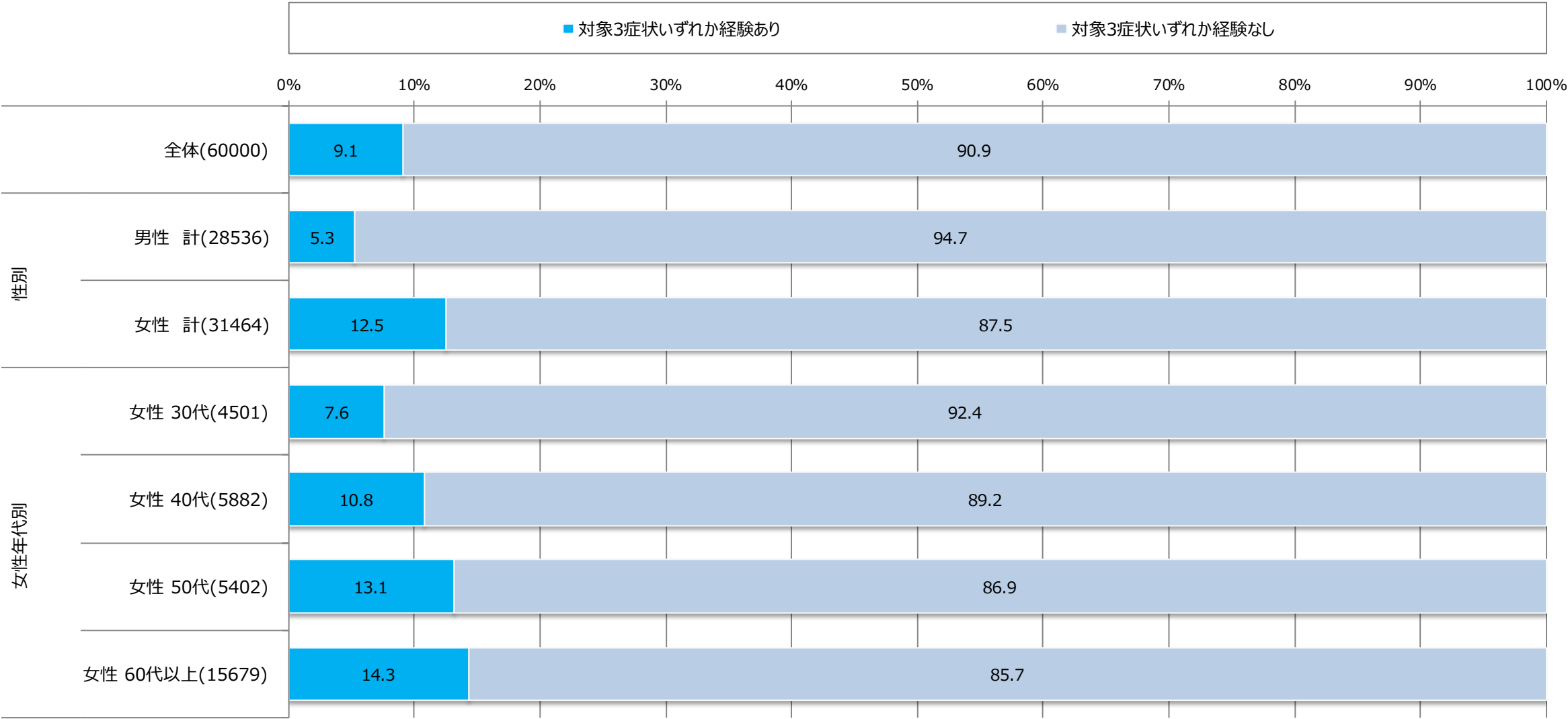


※分析軸にある「対象3症状経験有無」とは、同設問における、足の不調「血管が以前と比べ透けて見える症状」「血管が浮き出たような症状」「血管にこぶのようなものができる症状」のいずれかを感じた経験の有無

2. 感じたことのある足の不調・症状 【下肢静脈瘤が疑われる症状まとめ*】

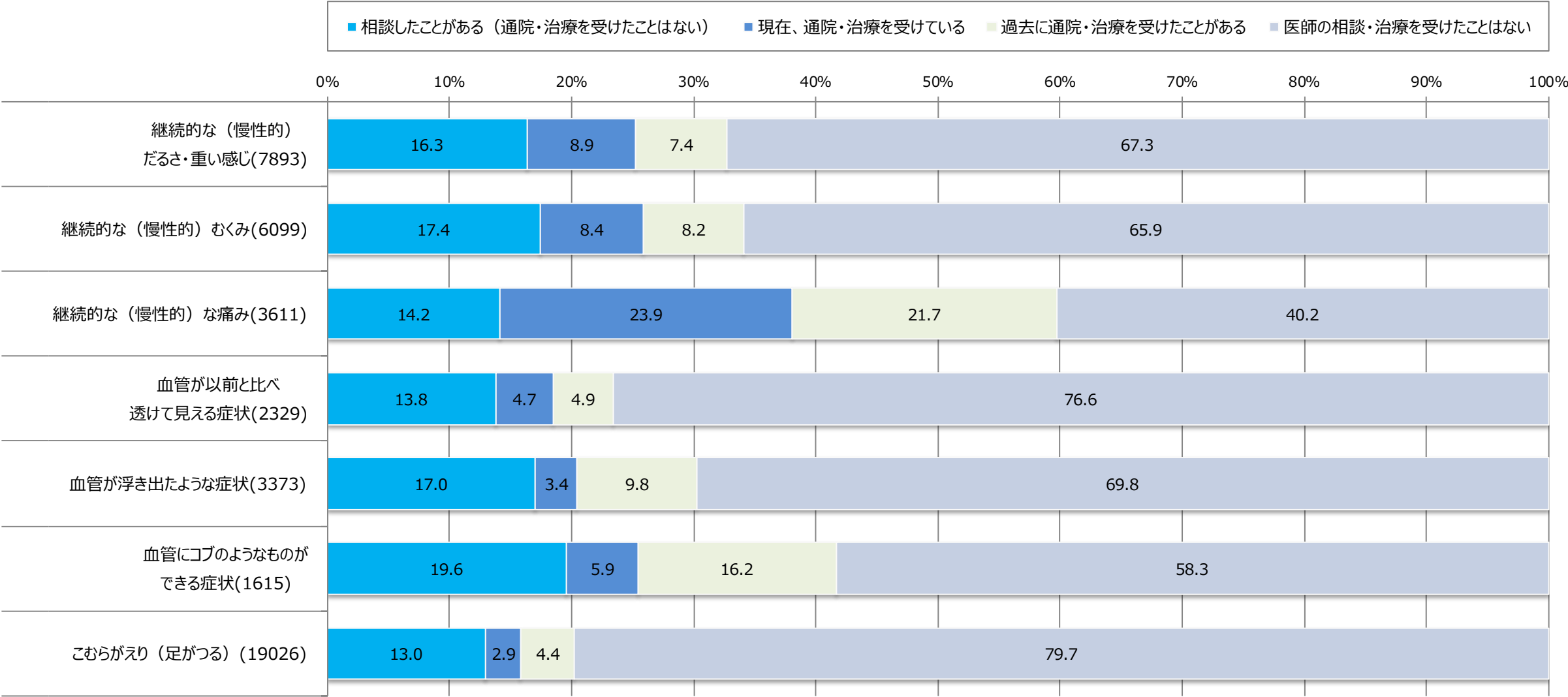
*「対象3症状いずれか経験あり」：「血管が以前と比べ透けて見える症状」「血管が浮き出たような症状」「血管にコブのようなものができる症状」

Q. あなたはこれまでに、下記のような「足」の不調・症状を感じたことがありますか？あてはまるものを全てお選びください。



3. 足の不調の医師への受診状況 <全体> ①

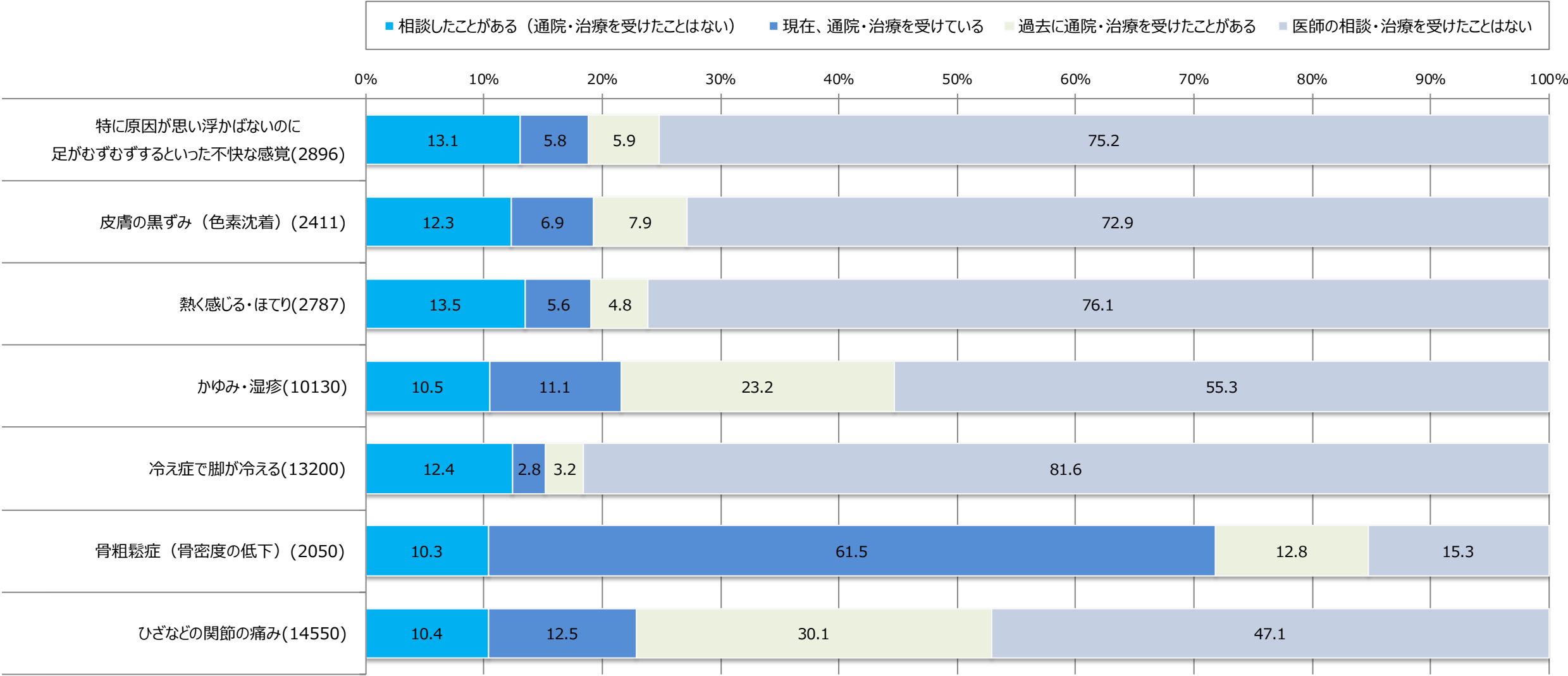
Q. あなたが前問で感じたことがあると回答した「足」の症状や疾患について、医師に相談したり・治療を受けたことはありますか？（それぞれひとつずつ）



集計対象：当該症状がある人のみ

3. 足の不調の医師への受診状況 <全体> ②

Q. あなたが前問で感じたことがあると回答した「足」の症状や疾患について、医師に相談したり・治療を受けたことはありますか？（それぞれひとつずつ）

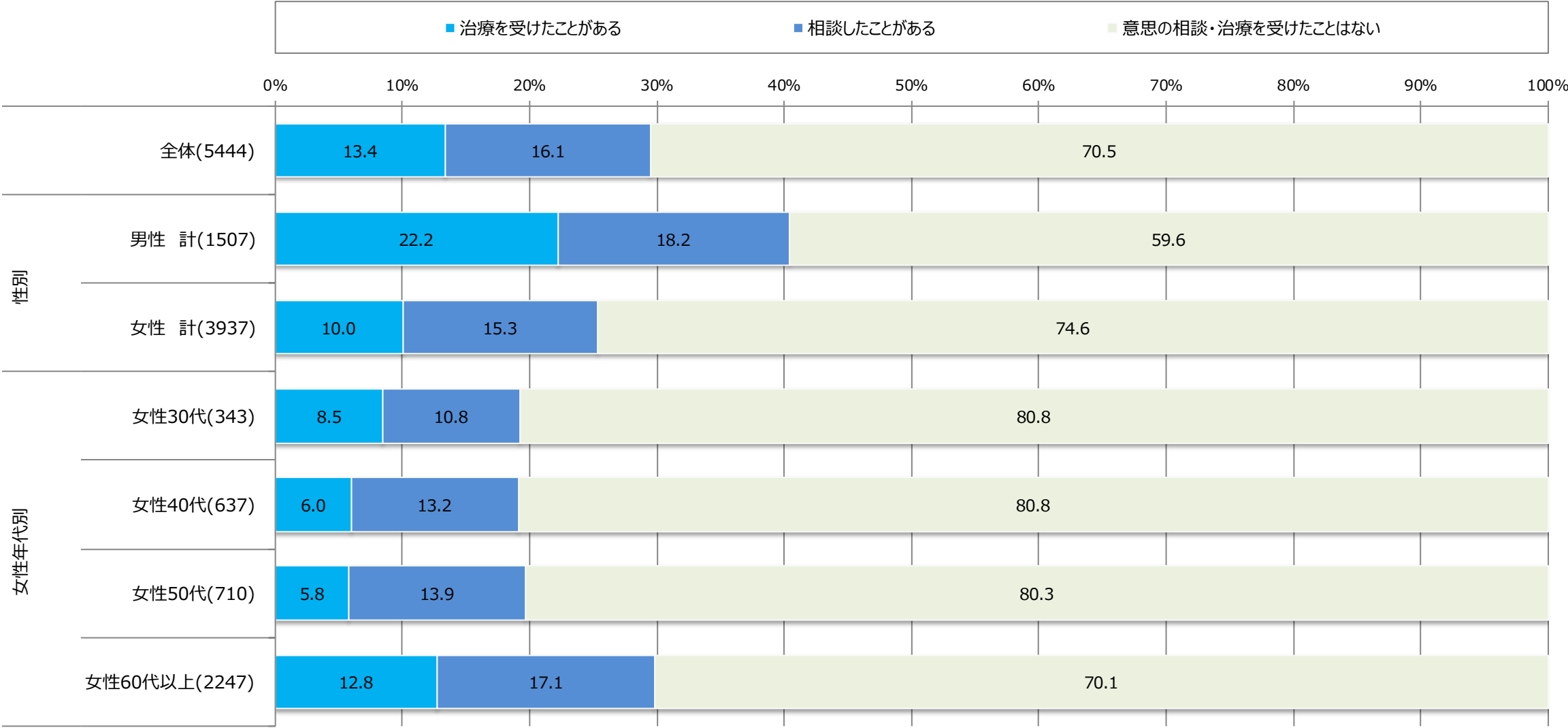


集計対象：当該症状がある人のみ

4. 下肢静脈瘤が疑われる症状*の受診状況まとめ

*足の「血管が以前と比べ透けて見える症状」「血管が浮き出たような症状」「血管にコブのようなものができる症状」

Q. あなたが前問で感じたことがあると回答した「足」の症状や疾患について、医師に相談したり・治療を受けたことはありますか？（それぞれひとつずつ）

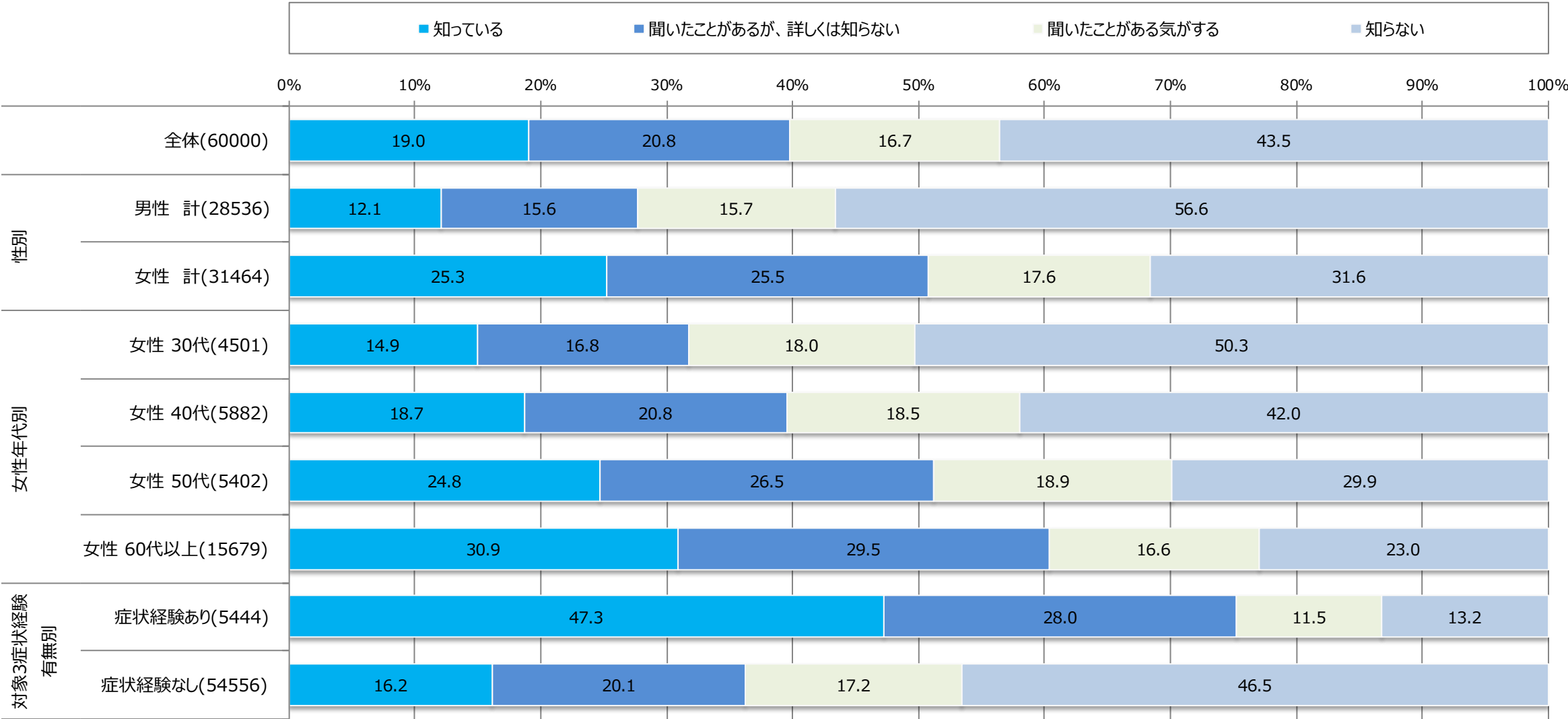


※対象 3 症状のいずれか該当率で集計
※“治療経験あり”には、現在、過去の治療の両方を含みます

集計対象：当該 3 症状のいずれかがある人のみ

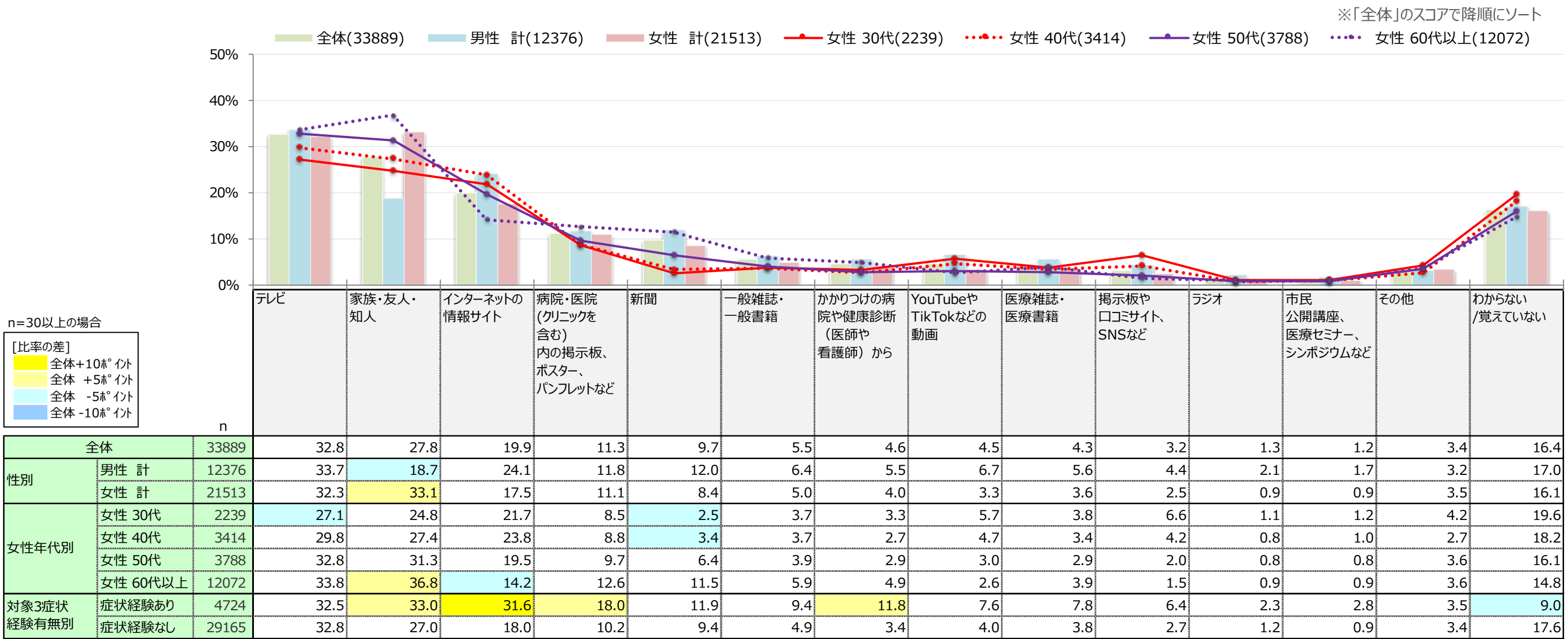
5. 下肢静脈瘤の認知状況

Q. あなたは、「下肢静脈瘤」という病気を知っていますか？



6. 下肢静脈瘤の認知経路

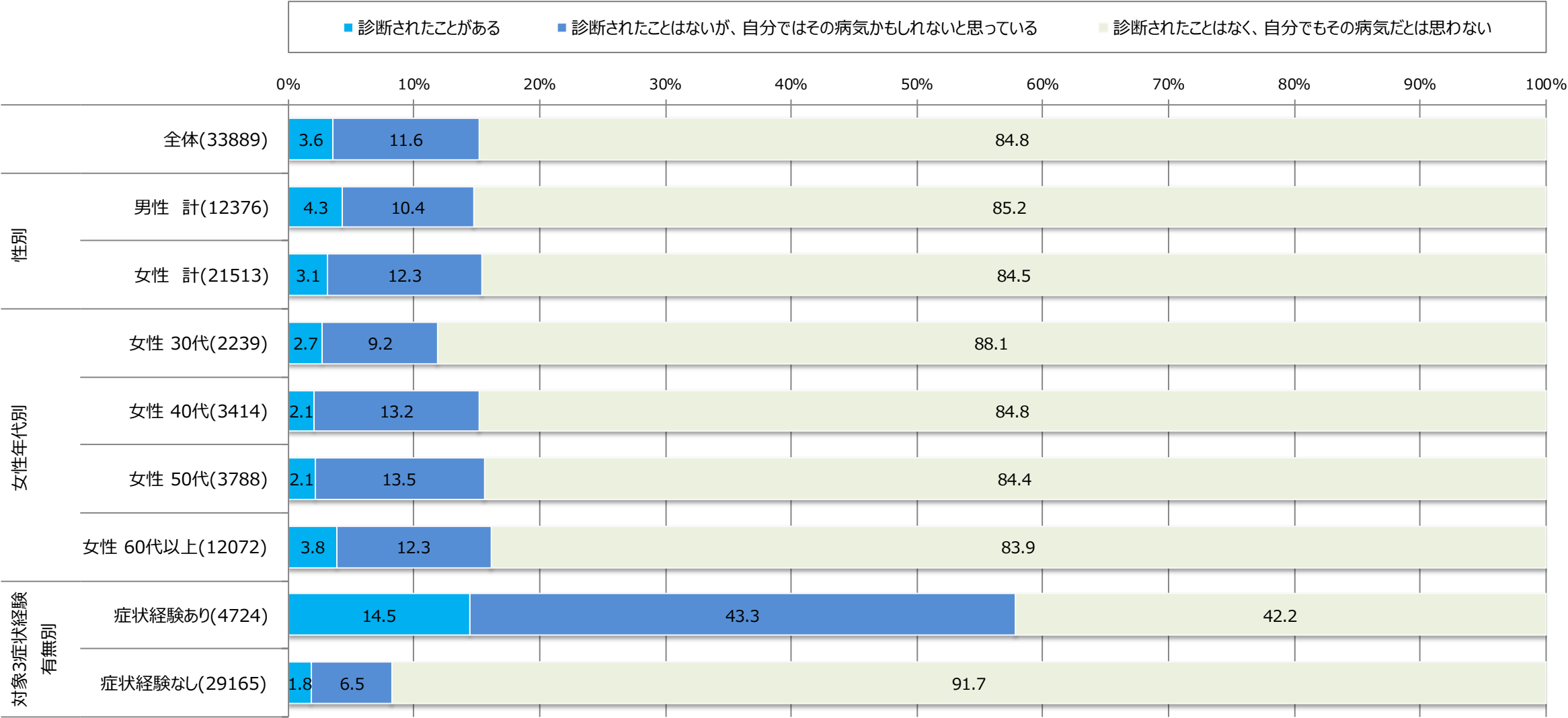
Q. あなたは、「下肢静脈瘤」という病気を何から知りましたか。あてはまるものを全てお選びください。



集計対象：「下肢静脈瘤」認知者(SQ3で「知っている」「聞いたことがあるが、詳しくは知らない」「聞いたことがある気がする」のいずれか該当 以下、認知者と略記) のみ

7. 下肢静脈瘤の診断状況

Q. あなたはこれまでに、病院で医師から「下肢静脈瘤」と診断されたことはありますか？

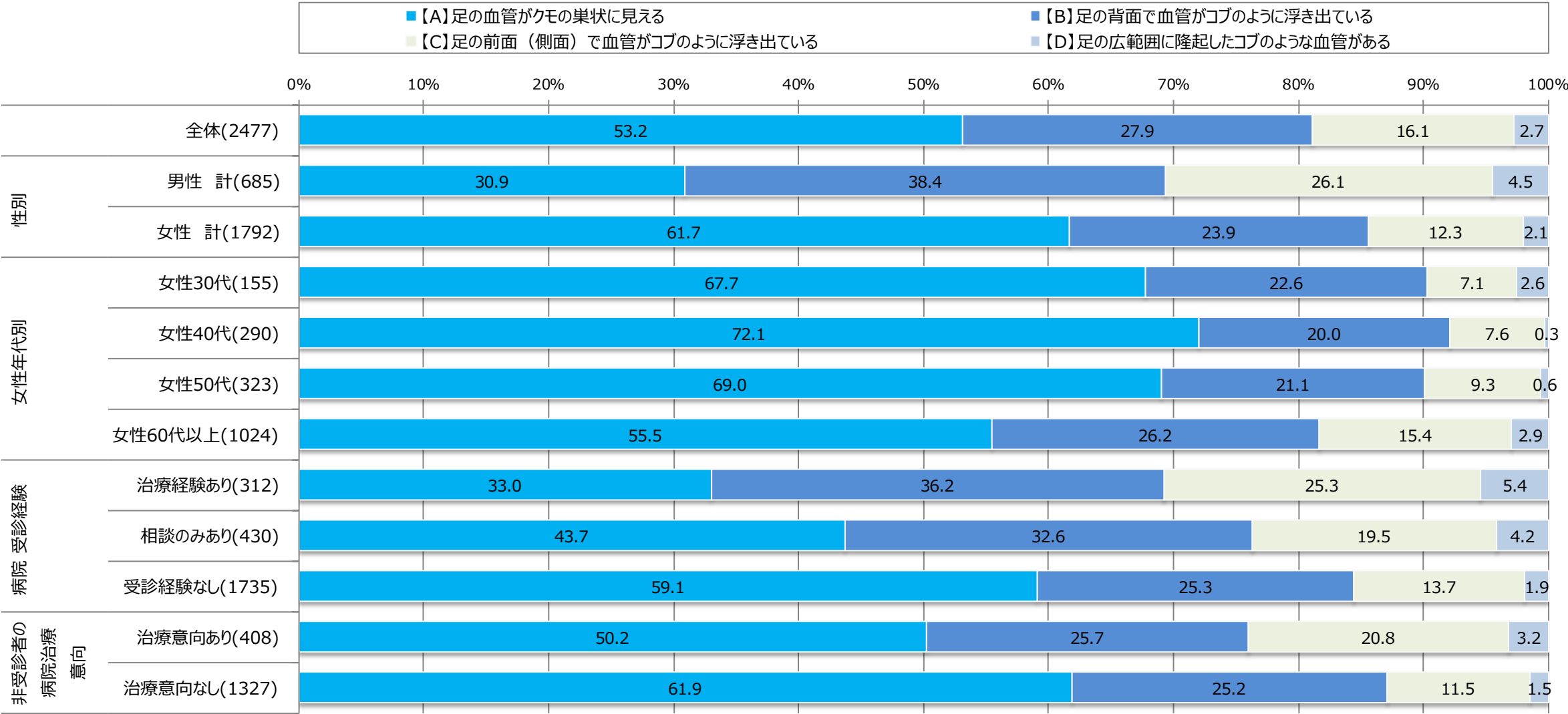


集計対象：「下肢静脈瘤」認知者のみ

詳細データ：本調査結果

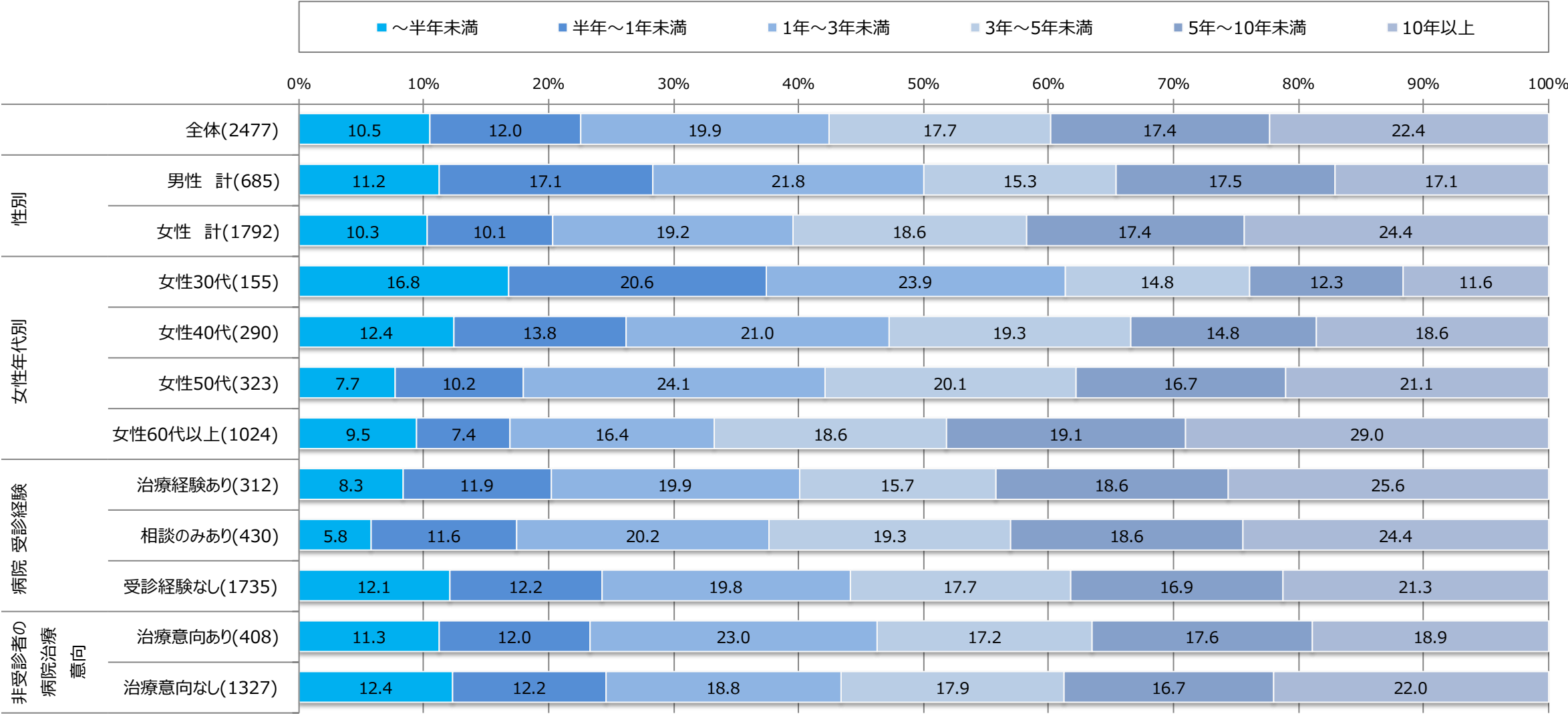
8. 症状分類

<<ここからは、あなたが感じたことのある「血管が以前と比べ透けて見える症状」「血管が浮き出たような症状」「血管にコブのようなものができる症状」についておうかがいします。
※以降の質問では「これらの症状」として表記しています。>>
Q. あなたが感じたことのある「これらの症状」は、どのような症状ですか？ 以下に挙げた写真の中から同じ症状と思うものを選んでください。※症状の程度には個人差がありますので、下記写真の中から最も近いものをお選びください。



9. 症状が続いている期間

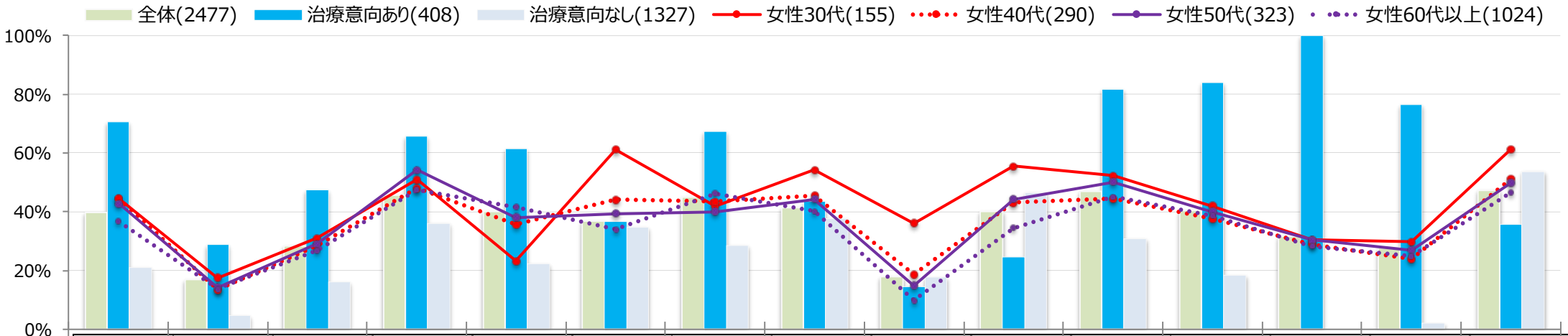
Q. あなたは、どのくらいの期間、「これらの症状」が続いていますか（いましたか）？ ※病気が再発した場合は、症状が続いた合計の期間をお答えください。



10. 症状に対する意識 <TOP2一覧>

Q. あなたは、現在の「これらの症状」について、どのように思われますか？

※掲載スコアは、「そう思う」+「ややそう思う」の合計値 (TOP2BOX)



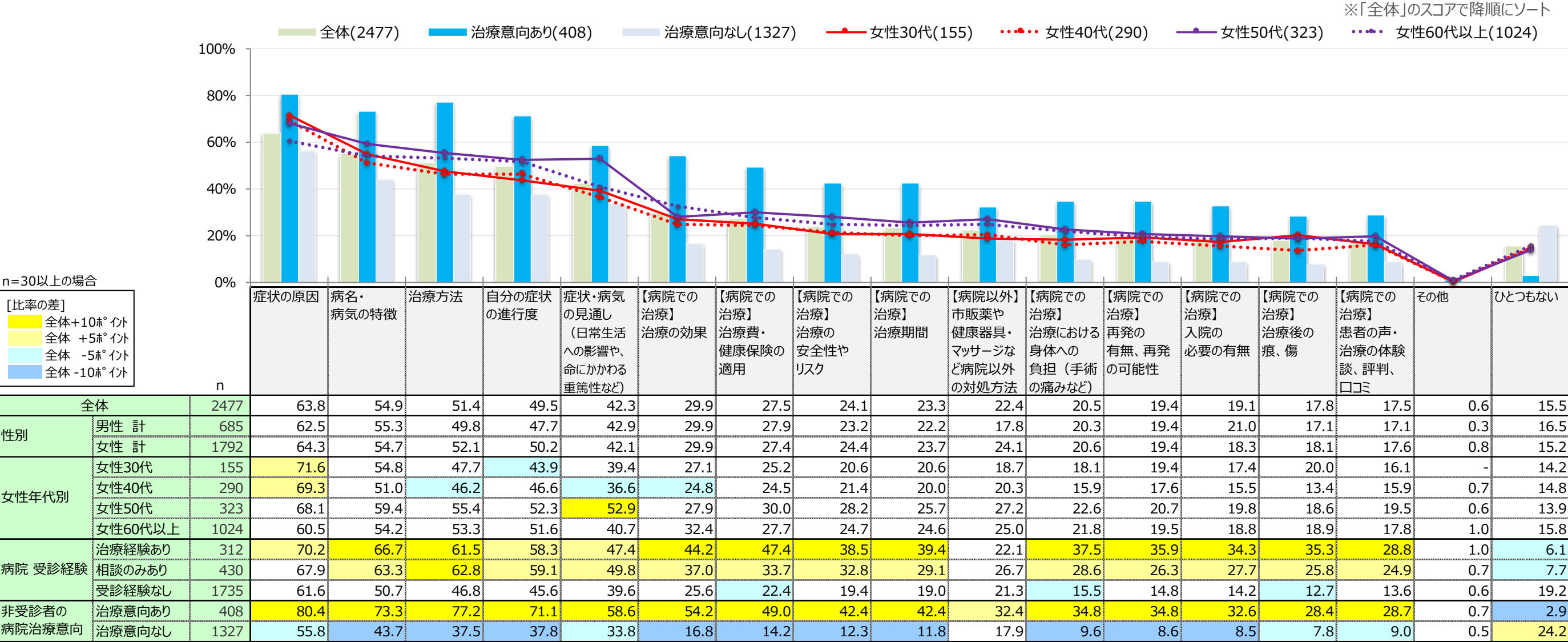
n=30以上の場合

| [比率の差] | |
|-----------|-----------|
| 全体+10% 以上 | 全体+5% 以上 |
| 全体-5% 以下 | 全体-10% 以下 |

| | | n | | | | | | | | | | | | | | | |
|-----------------|---------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|-------|------|------|
| 全体 | | 2477 | 39.8 | 16.9 | 28.5 | 45.8 | 40.0 | 36.8 | 45.1 | 41.3 | 17.9 | 40.0 | 47.0 | 40.4 | 31.4 | 27.8 | 47.2 |
| 性別 | 男性 計 | 685 | 40.1 | 24.1 | 29.9 | 37.1 | 44.2 | 31.2 | 47.3 | 37.1 | 26.9 | 41.5 | 48.2 | 43.9 | 38.0 | 33.9 | 42.3 |
| | 女性 計 | 1792 | 39.7 | 14.1 | 27.9 | 49.1 | 38.4 | 39.0 | 44.3 | 43.0 | 14.5 | 39.4 | 46.5 | 39.0 | 29.0 | 25.4 | 49.1 |
| 男性年代別 | 男性30代 | 77 | 66.2 | 53.2 | 58.4 | 54.5 | 51.9 | 42.9 | 54.5 | 48.1 | 49.4 | 51.9 | 62.3 | 54.5 | 55.8 | 55.8 | 54.5 |
| | 男性40代 | 112 | 55.4 | 41.1 | 44.6 | 51.8 | 48.2 | 45.5 | 47.3 | 45.5 | 44.6 | 48.2 | 57.1 | 50.0 | 48.2 | 45.5 | 50.0 |
| | 男性50代 | 108 | 43.5 | 21.3 | 28.7 | 33.3 | 46.3 | 29.6 | 44.4 | 36.1 | 26.9 | 31.5 | 44.4 | 43.5 | 36.1 | 34.3 | 39.8 |
| | 男性60代以上 | 388 | 29.6 | 14.2 | 20.4 | 30.4 | 41.0 | 25.3 | 46.6 | 32.7 | 17.3 | 40.2 | 43.8 | 40.2 | 32.0 | 26.0 | 38.4 |
| 女性年代別 | 女性30代 | 155 | 44.5 | 17.4 | 31.0 | 51.0 | 23.2 | 61.3 | 41.9 | 54.2 | 36.1 | 55.5 | 52.3 | 41.9 | 30.3 | 29.7 | 61.3 |
| | 女性40代 | 290 | 44.5 | 13.4 | 28.6 | 47.9 | 35.5 | 44.1 | 43.4 | 45.5 | 18.6 | 43.1 | 44.5 | 37.6 | 29.0 | 23.8 | 51.0 |
| | 女性50代 | 323 | 42.7 | 14.2 | 29.1 | 54.2 | 38.1 | 39.3 | 39.9 | 44.3 | 14.9 | 44.3 | 50.2 | 39.9 | 30.3 | 26.9 | 49.8 |
| | 女性60代以上 | 1024 | 36.7 | 13.8 | 26.9 | 47.6 | 41.7 | 34.0 | 46.2 | 40.1 | 9.9 | 34.4 | 45.0 | 38.7 | 28.3 | 24.8 | 46.5 |
| 病院受診経験 | 治療経験あり | 312 | 63.5 | 42.9 | 49.4 | 56.1 | 65.1 | 44.6 | 70.5 | 49.4 | 24.4 | 31.4 | 59.6 | 61.5 | 59.0 | 57.7 | 41.0 |
| | 相談のみあり | 430 | 51.9 | 24.0 | 34.0 | 49.5 | 56.3 | 38.1 | 57.2 | 45.1 | 17.4 | 40.7 | 54.4 | 51.4 | 43.5 | 39.3 | 43.5 |
| | 受診経験なし | 1735 | 32.6 | 10.4 | 23.3 | 43.0 | 31.5 | 35.1 | 37.5 | 39.0 | 16.8 | 41.3 | 42.8 | 33.8 | 23.5 | 19.5 | 49.3 |
| 非受診者の 病院治療意向 | 治療意向あり | 408 | 70.6 | 28.9 | 47.3 | 65.7 | 61.5 | 36.5 | 67.4 | 43.4 | 14.5 | 24.5 | 81.9 | 84.1 | 100.0 | 76.5 | 35.5 |
| | 治療意向なし | 1327 | 20.9 | 4.7 | 16.0 | 36.0 | 22.3 | 34.7 | 28.3 | 37.6 | 17.6 | 46.5 | 30.8 | 18.4 | - | 2.0 | 53.5 |

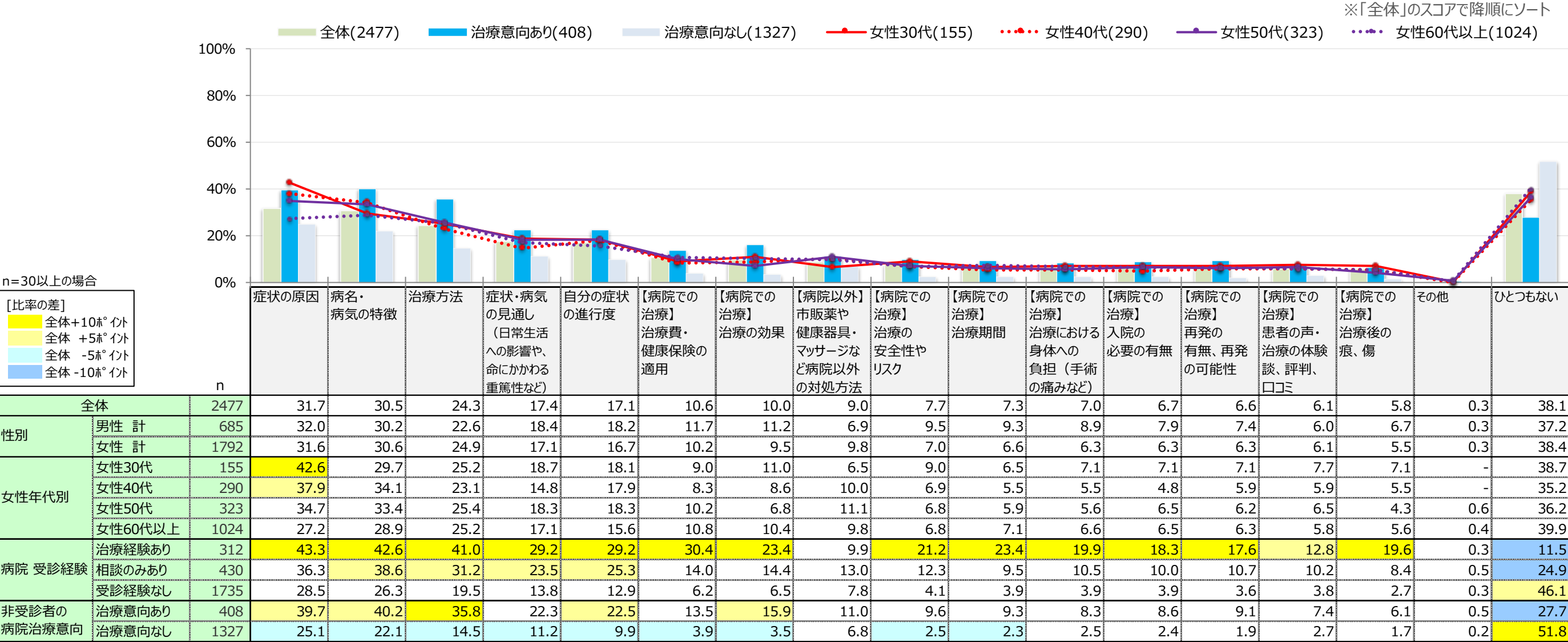
11. 症状について気になっていること

Q. あなたは、「これらの症状」に関して、以下のようなことについて気になったことはありますか？また、その中で実際に情報収集をしたことがありますか？それぞれあてはまるものを全てお選びください。



12. 症状について調べたこと

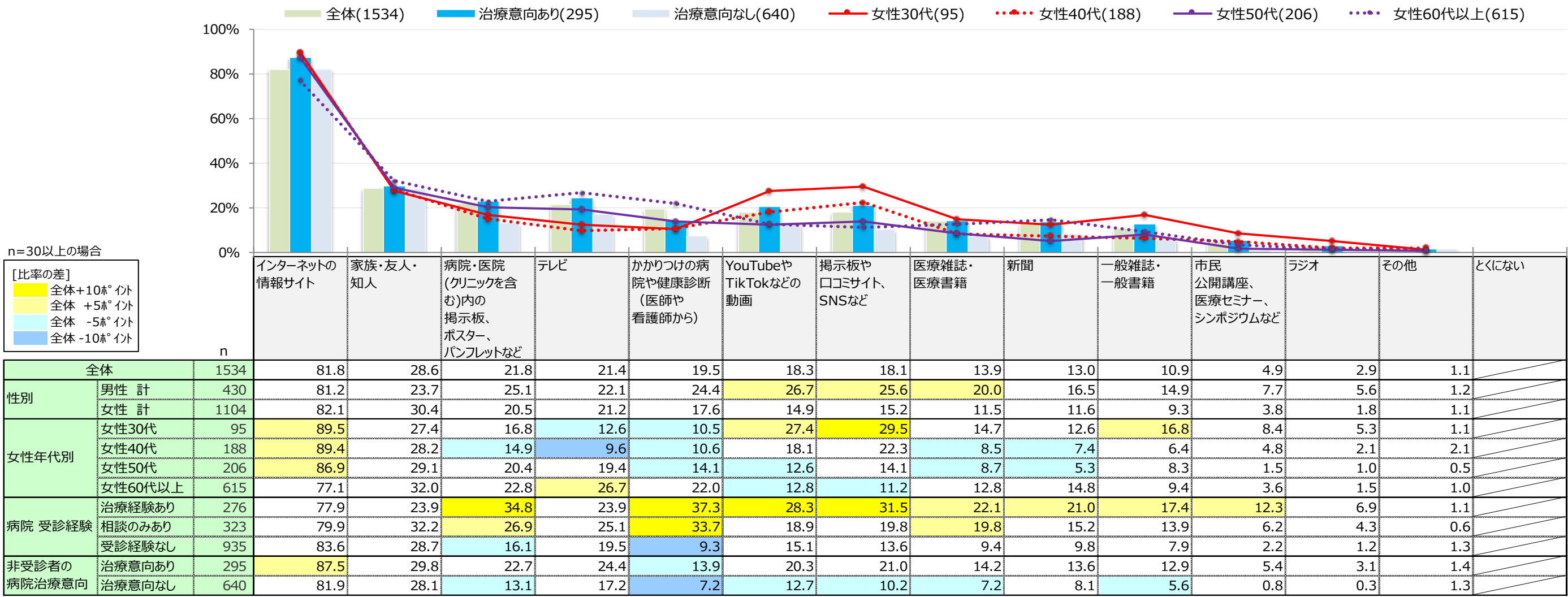
Q. あなたは、「これらの症状」に関して、以下のようなことについて気になったことはありますか？また、その中で実際に情報収集をしたことがありますか？それぞれあてはまるものを全てお選びください。



13. 症状についての情報収集源

Q. あなたは、「これらの症状」について情報収集を行ったことがあるとのことですが、どのような手段で情報収集をしましたか？あてはまるものを全てお選びください。
また、その中で、情報の信頼性が高いと思った情報源や、病院に相談に行ったことのある人は、病院に行くきっかけになった情報源をそれぞれ3つまでお選びください。

※「全体」のスコアで降順にソート

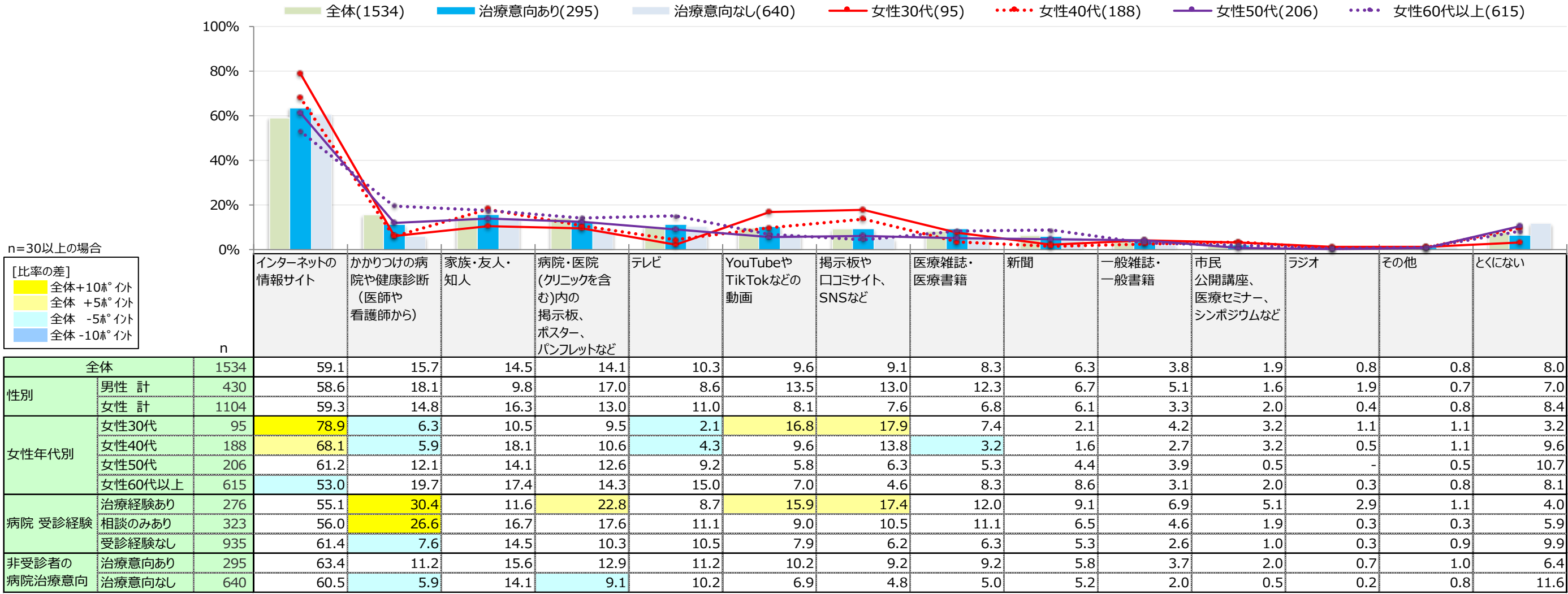


集計対象：情報収集を行った人のみ

14. 信頼性が高いと思った情報源

Q. あなたは、「これらの症状」について情報収集を行ったことがあるとのことですが、どのような手段で情報収集をしましたか？あてはまるものを全てお選びください。
また、その中で、情報の信頼性が高いと思った情報源や、病院に相談に行ったことのある人は、病院に行くきっかけになった情報源をそれぞれ3つまでお選びください。

※「全体」のスコアで降順にソート

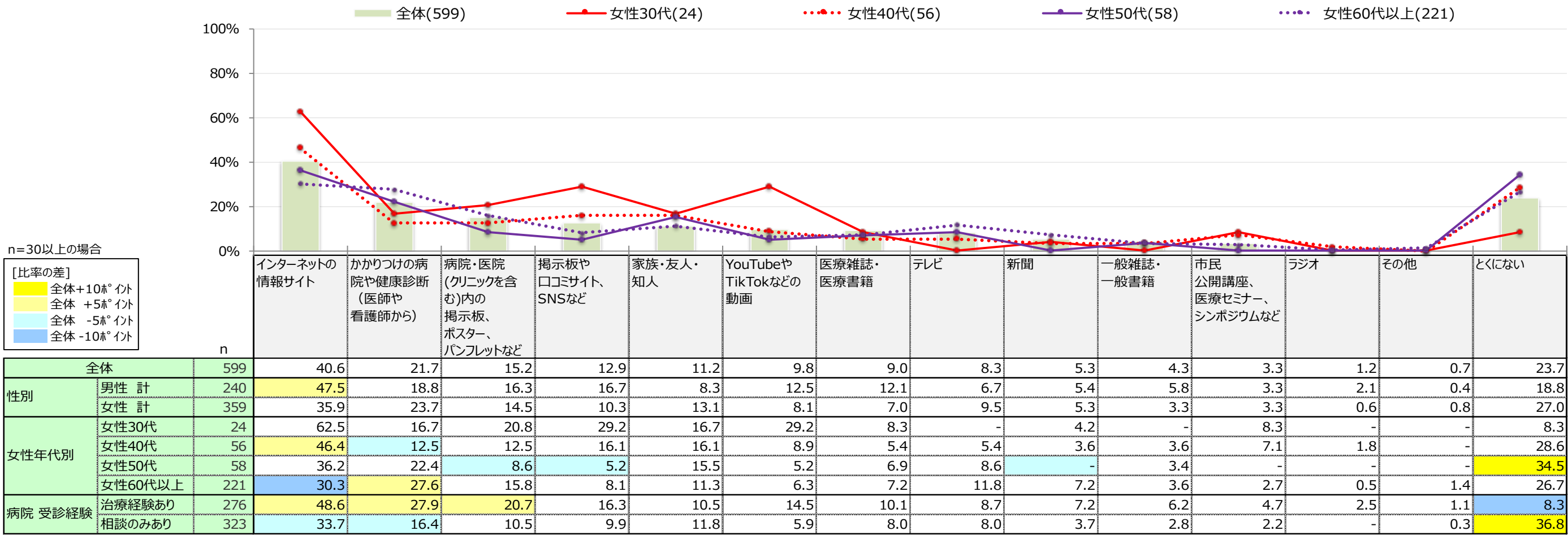


集計対象：情報収集を行った人のみ

15. 通院のきっかけとなった情報源

Q. あなたは、「これらの症状」について情報収集を行ったことがあるとのことですが、どのような手段で情報収集をしましたか?あてはまるものを全てお選びください。
また、その中で、情報の信頼性が高いと思った情報源や、病院に相談に行ったことのある人は、病院に行くきっかけになった情報源をそれぞれ3つまでお選びください。

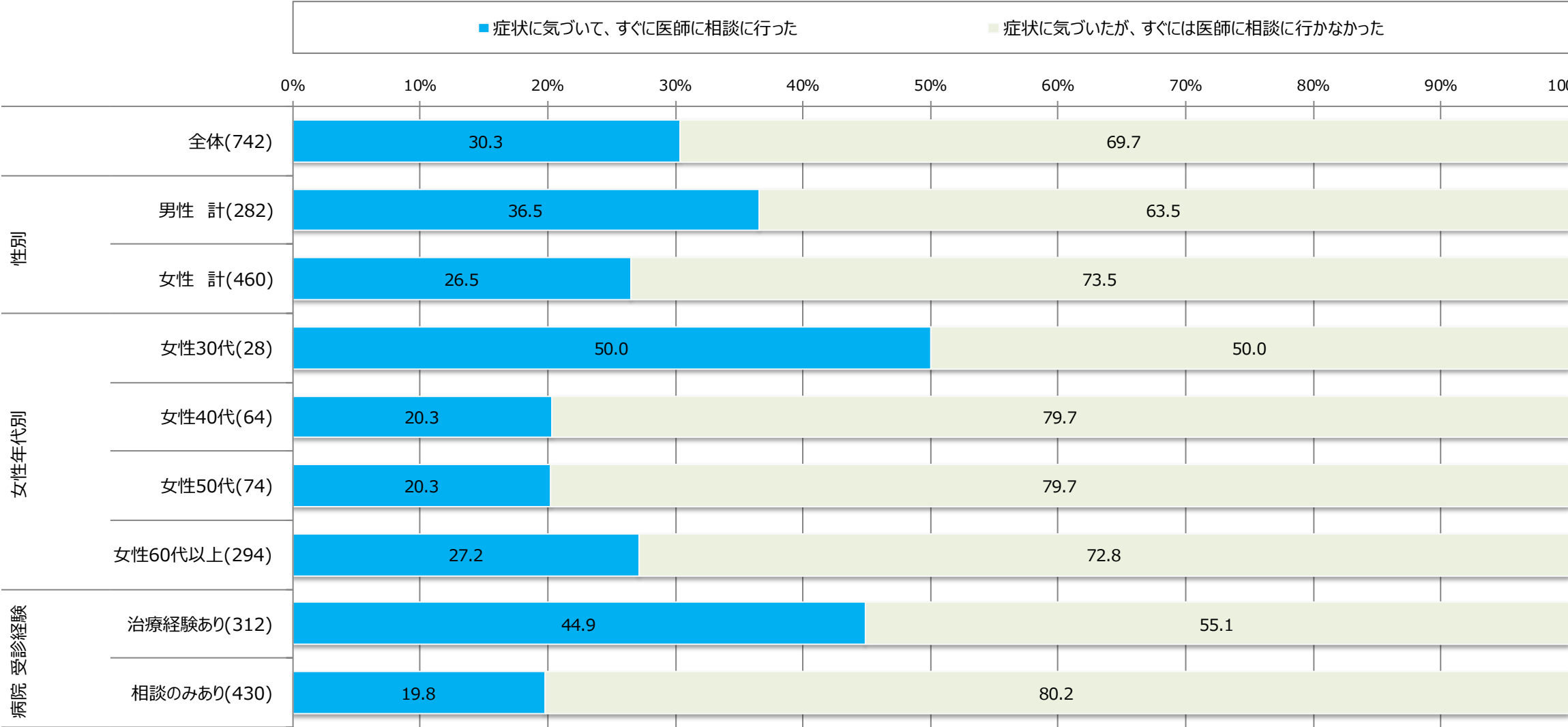
※「全体」のスコアで降順にソート



集計対象：情報収集行い、医師相談経験のある人のみ

16. 症状に気づいた時の行動

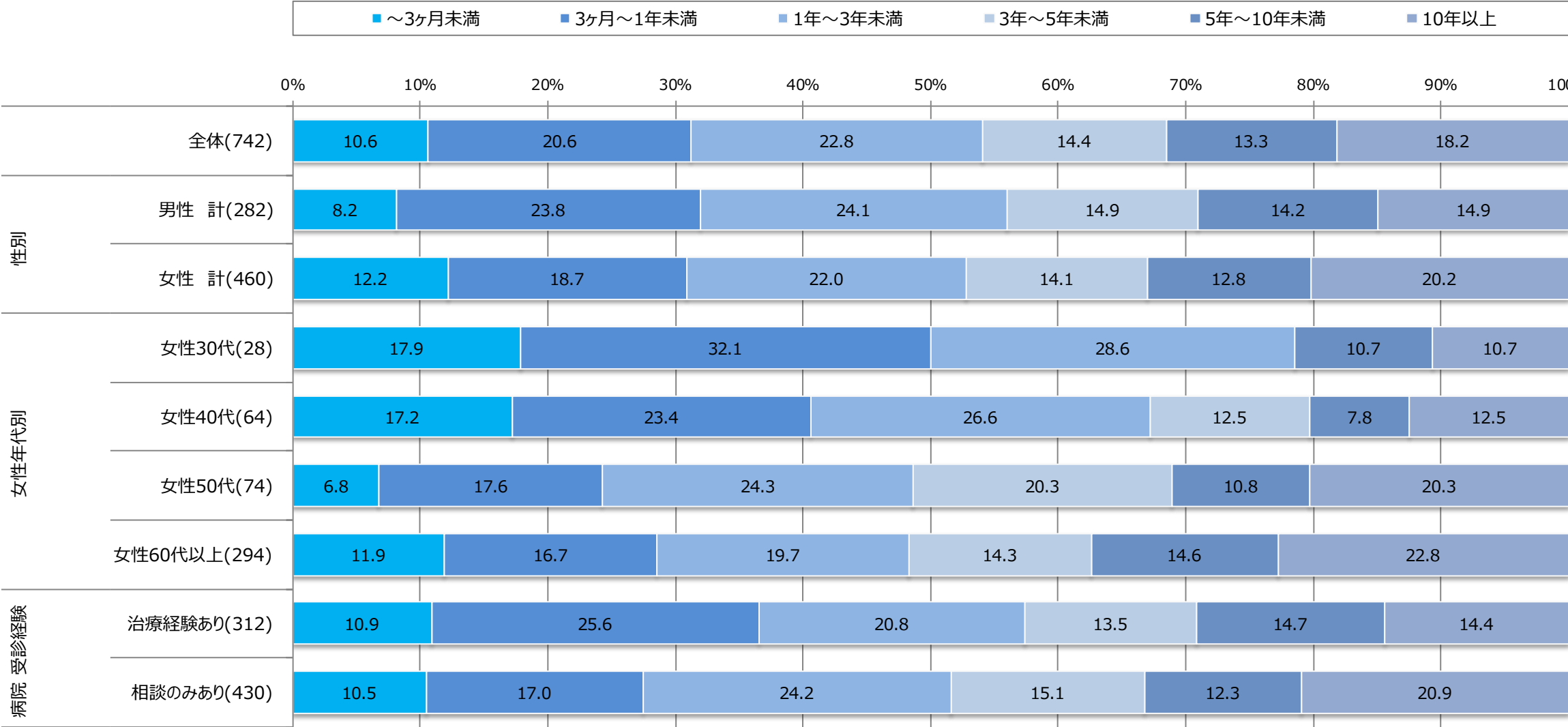
Q. あなたは、「これらの症状」があることに初めて気づいた際、すぐに医師に相談に行きましたか？



集計対象：医師受診経験のある人のみ

17. 症状に気づいてから受診までの期間

Q. あなたは、「これらの症状」に初めて気づいてから、医師に相談に行くまで、どれくらいの期間がありましたか？

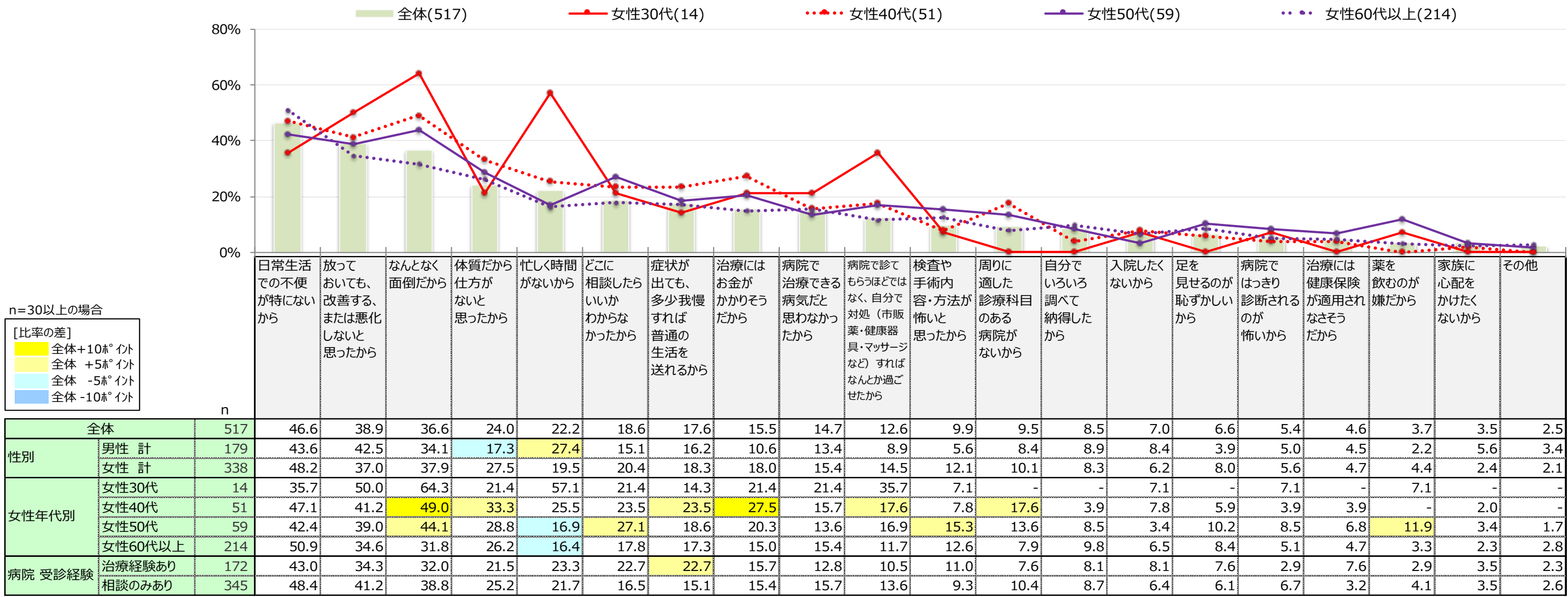


集計対象：医師受診経験のある人のみ

18. すぐに受診しなかった理由

Q. あなたは、「これらの症状」に初めて気づいた際、すぐには医師に相談に行かなかった理由について、あてはまるものを全てお選びください。

※「全体」のスコアで降順にソート

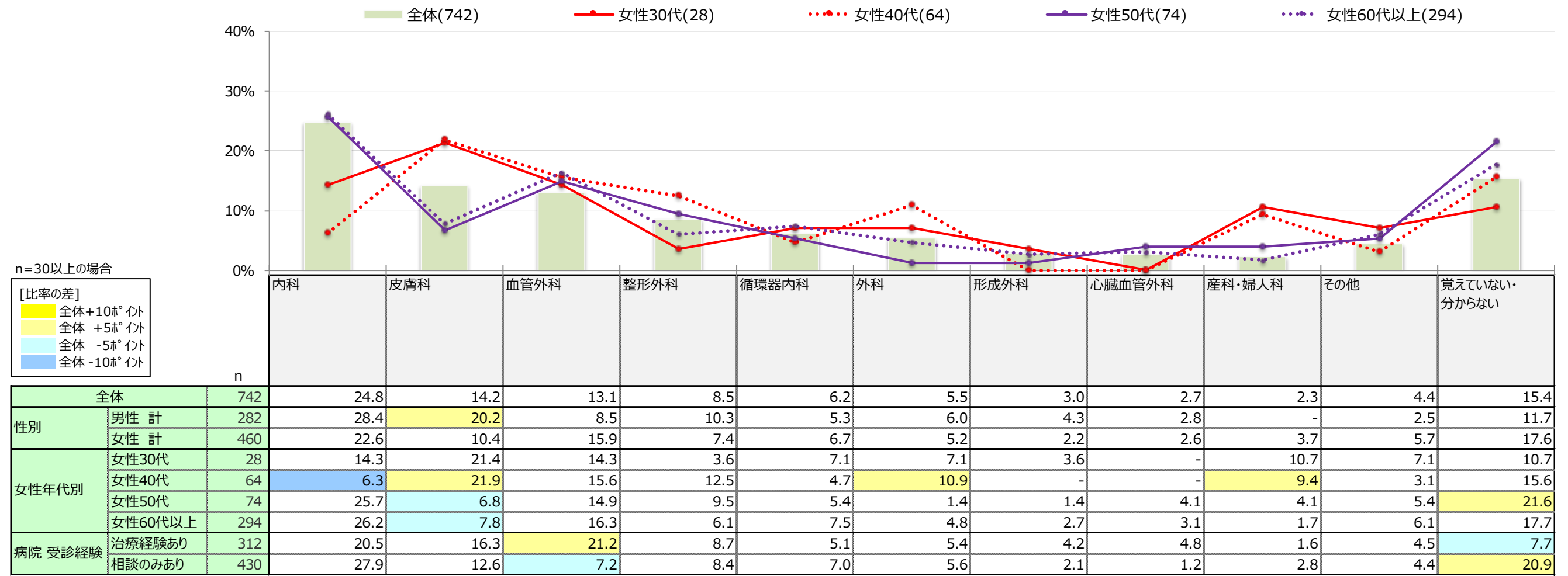


集計対象：すぐに医師へ相談に行かなかった人のみ

19. 最初に相談した診療科

Q. 「これらの症状」について最初に相談をした医療機関は、以下のどの診療科ですか？

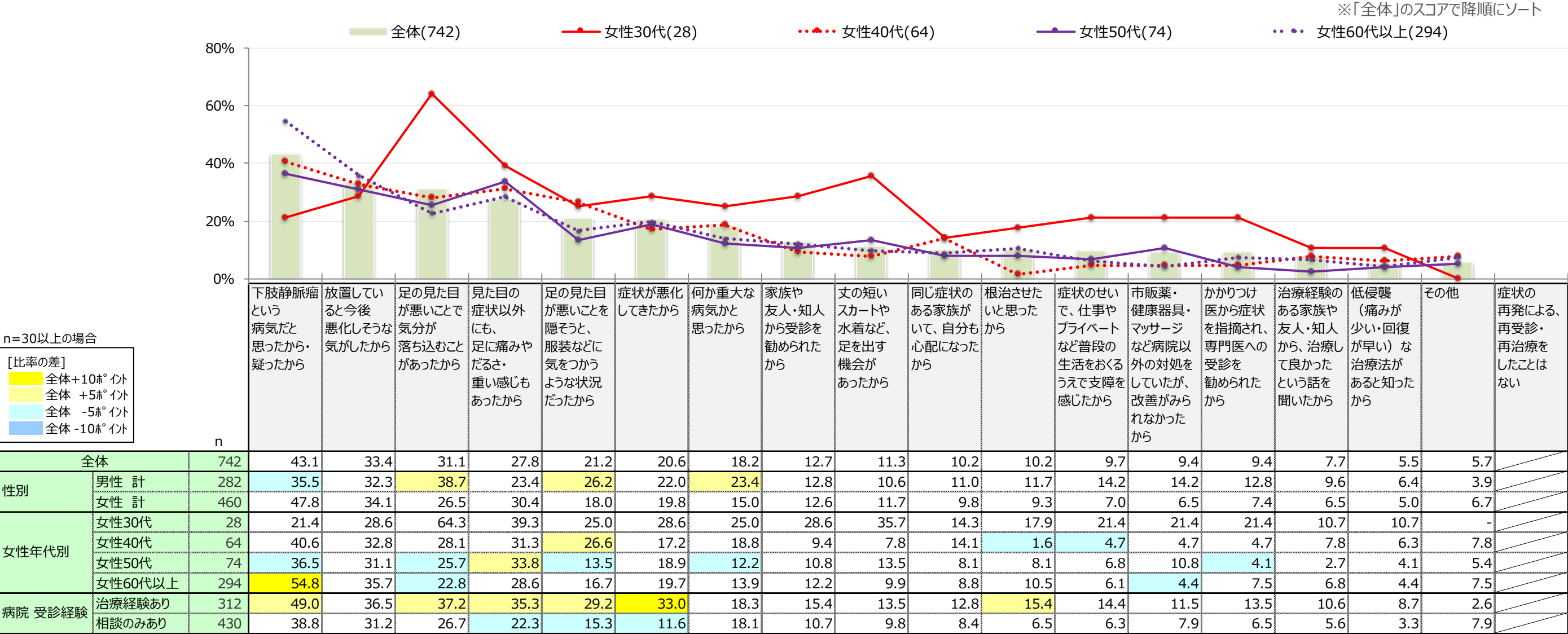
※「全体」のスコアで降順にソート



集計対象：医師受診経験のある人のみ

20. 受診のきっかけ_初診

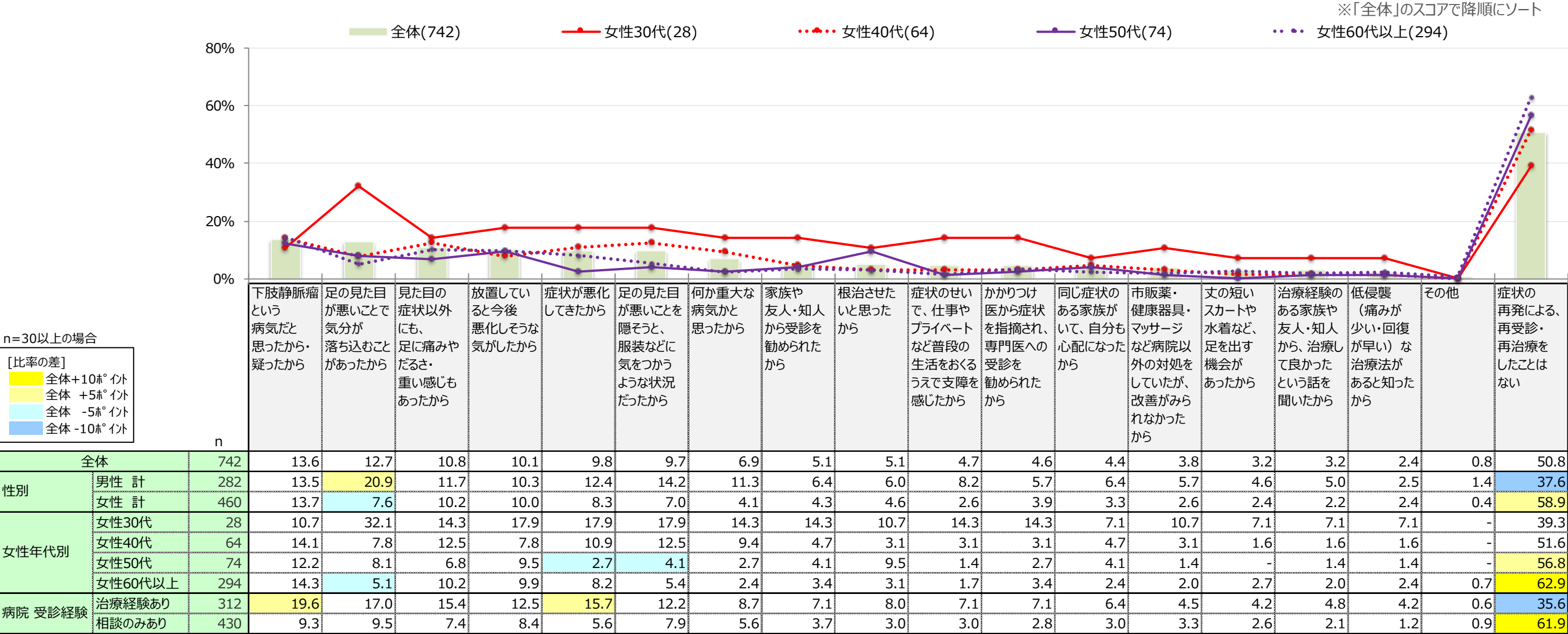
Q. あなたが「これらの症状」について、最初に医療機関に相談・治療した時の状況やきっかけと、症状再発により再受診・再治療した時の状況やきっかけについて、それぞれあてはまるものを全てお選びください。



集計対象：医師受診経験のある人のみ

21. 受診のきっかけ_再受診・再治療時

Q. あなたが「これらの症状」について、最初に医療機関に相談・治療した時の状況やきっかけと、症状再発により再受診・再治療した時の状況やきっかけについて、それぞれあてはまるものを全てお選びください。

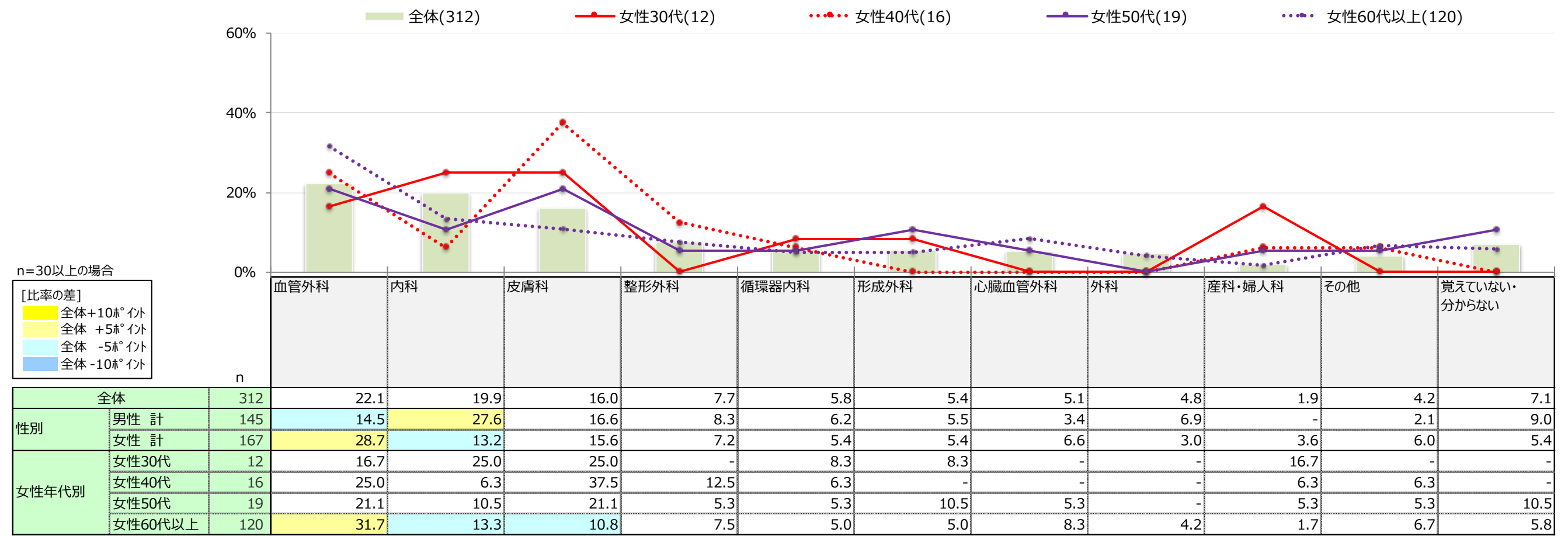


集計対象：医師受診経験のある人のみ

22. 治療を行った診療科_最初の医療機関

Q. 「これらの症状」について、治療を行った医療機関は、以下のどの診療科ですか?初めて治療を行った診療科と、症状再発により再受診・再治療した診療科について、お選びください。

※「全体」のスコアで降順にソート

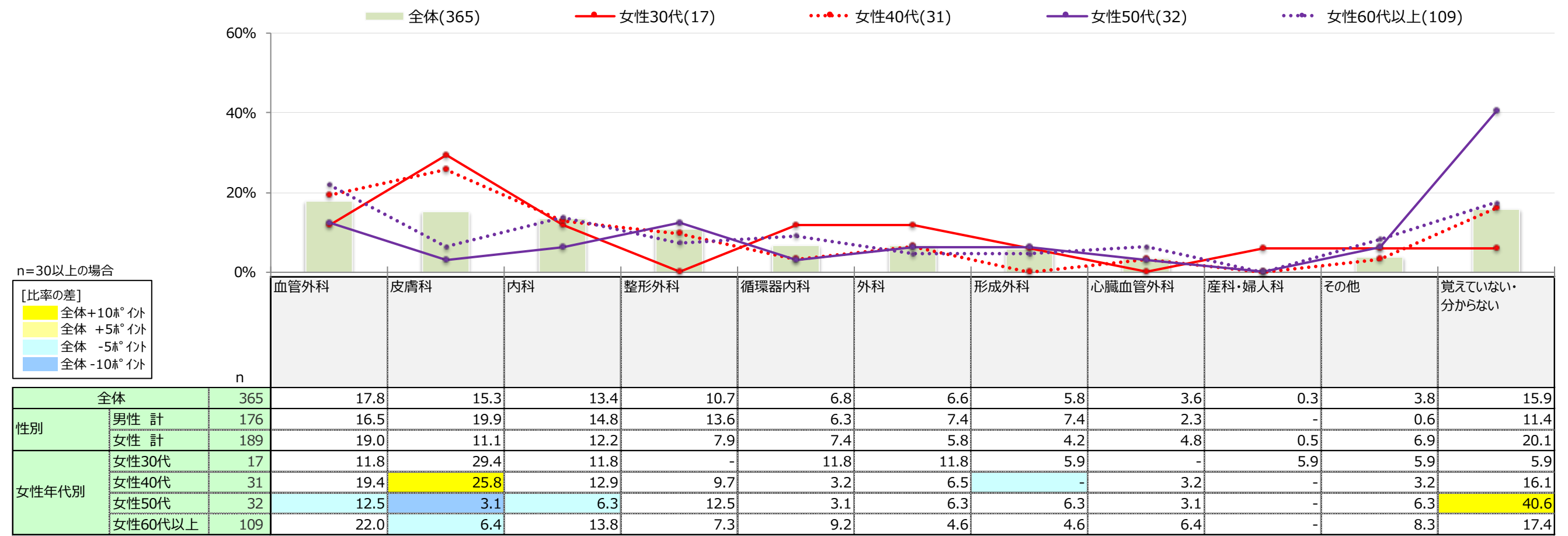


集計対象：医師治療経験のある人のみ

23. 治療を行った診療科_再治療時

Q. 「これらの症状」について、治療を行った医療機関は、以下のどの診療科ですか?初めて治療を行った診療科と、症状再発により再受診・再治療した診療科について、お選びください。

※「全体」のスコアで降順にソート

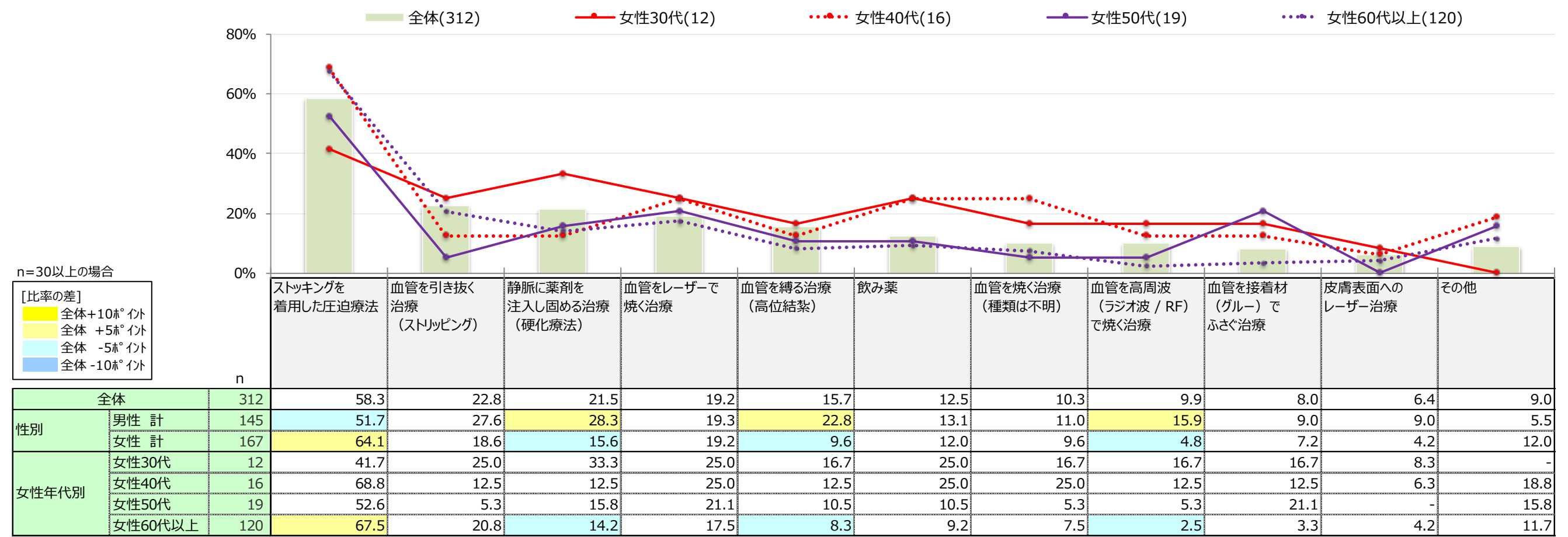


集計対象：医師受診経験があり、かつ再受診・再治療経験のある人のみ

24. 実際に受けた治療方法

Q. あなたは、「これらの症状」について医師からどのような治療を受けましたか?あてはまるものをそれぞれお選びください。

※「全体」のスコアで降順にソート

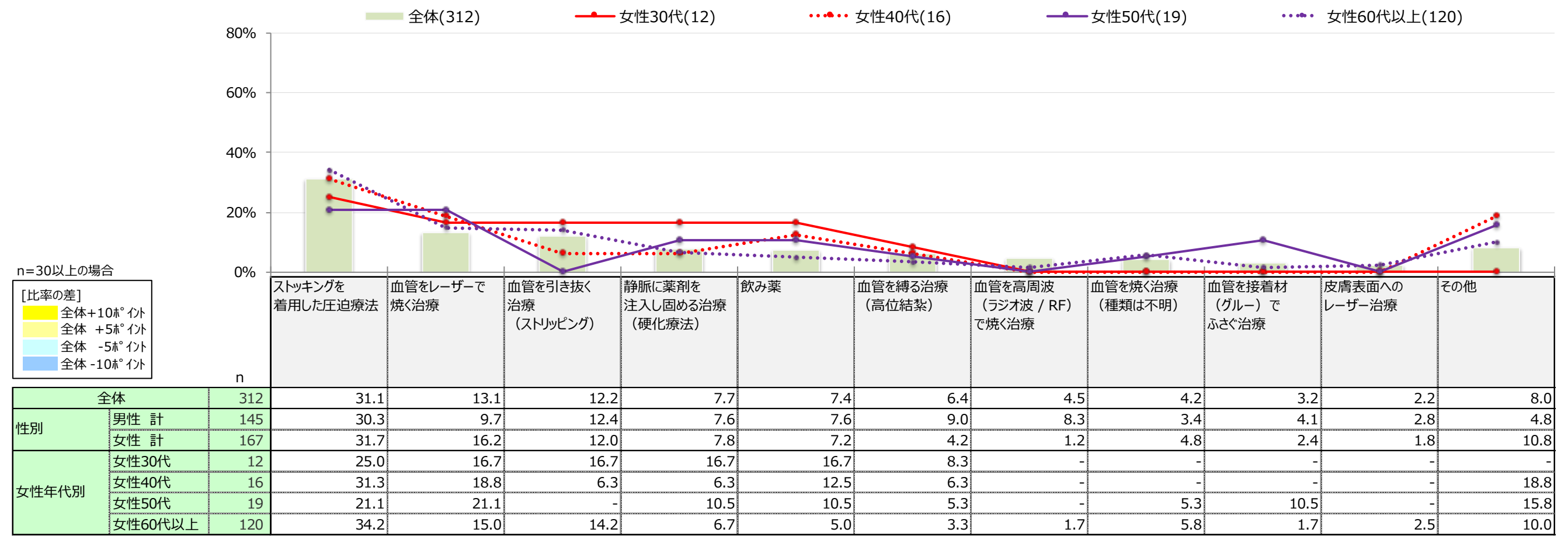


集計対象：医師治療経験のある人のみ

25. 最近受けた治療方法

Q. あなたは、「これらの症状」について医師からどのような治療を受けましたか？あてはまるものをそれぞれお選びください。

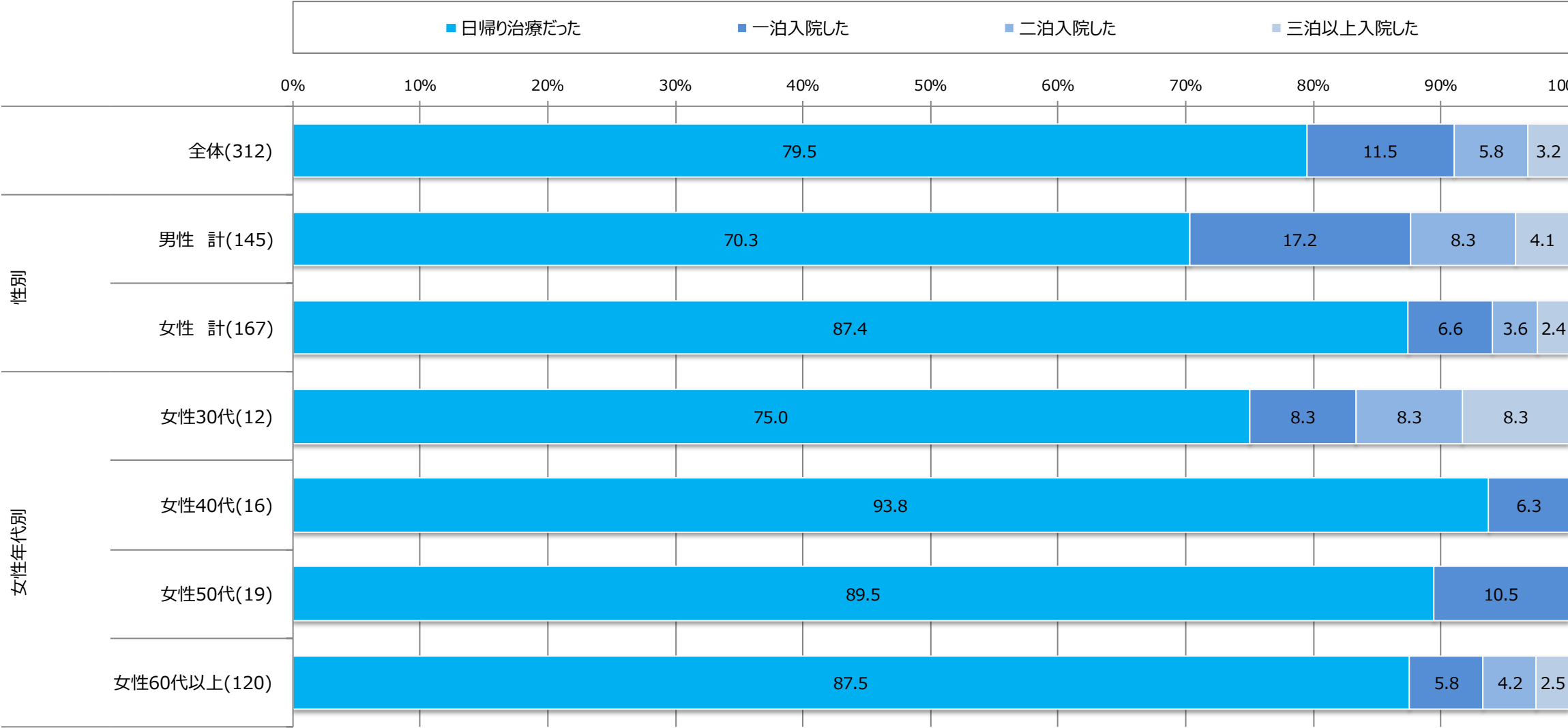
※「全体」のスコアで降順にソート



集計対象：医師治療経験のある人のみ

26. 治療に際しての入院の有無

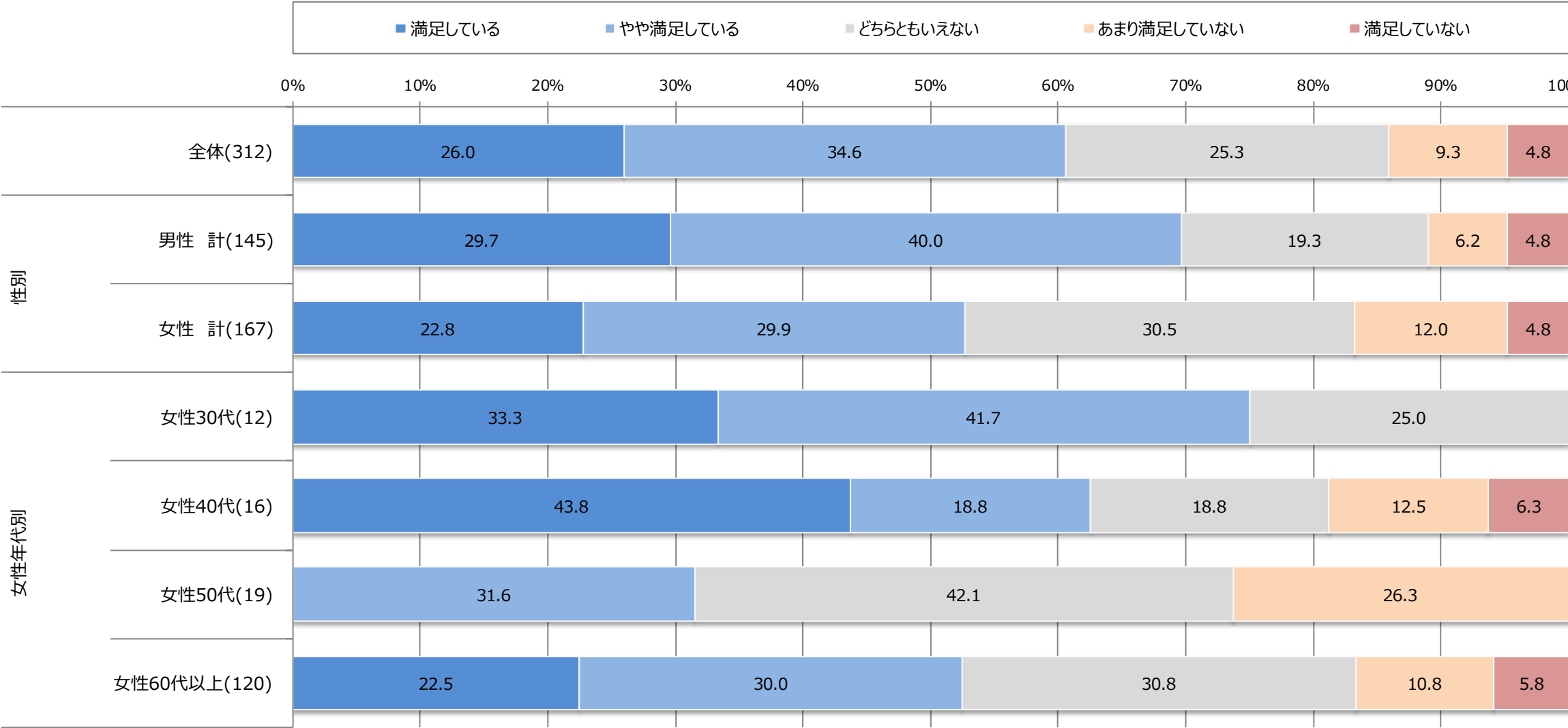
Q. 最も最近に受けた治療についてお答えください。その治療は、日帰りでできましたか？または宿泊を伴う入院でしたか？



集計対象：医師治療経験のある人のみ

27. 病院治療の満足度_総合的に

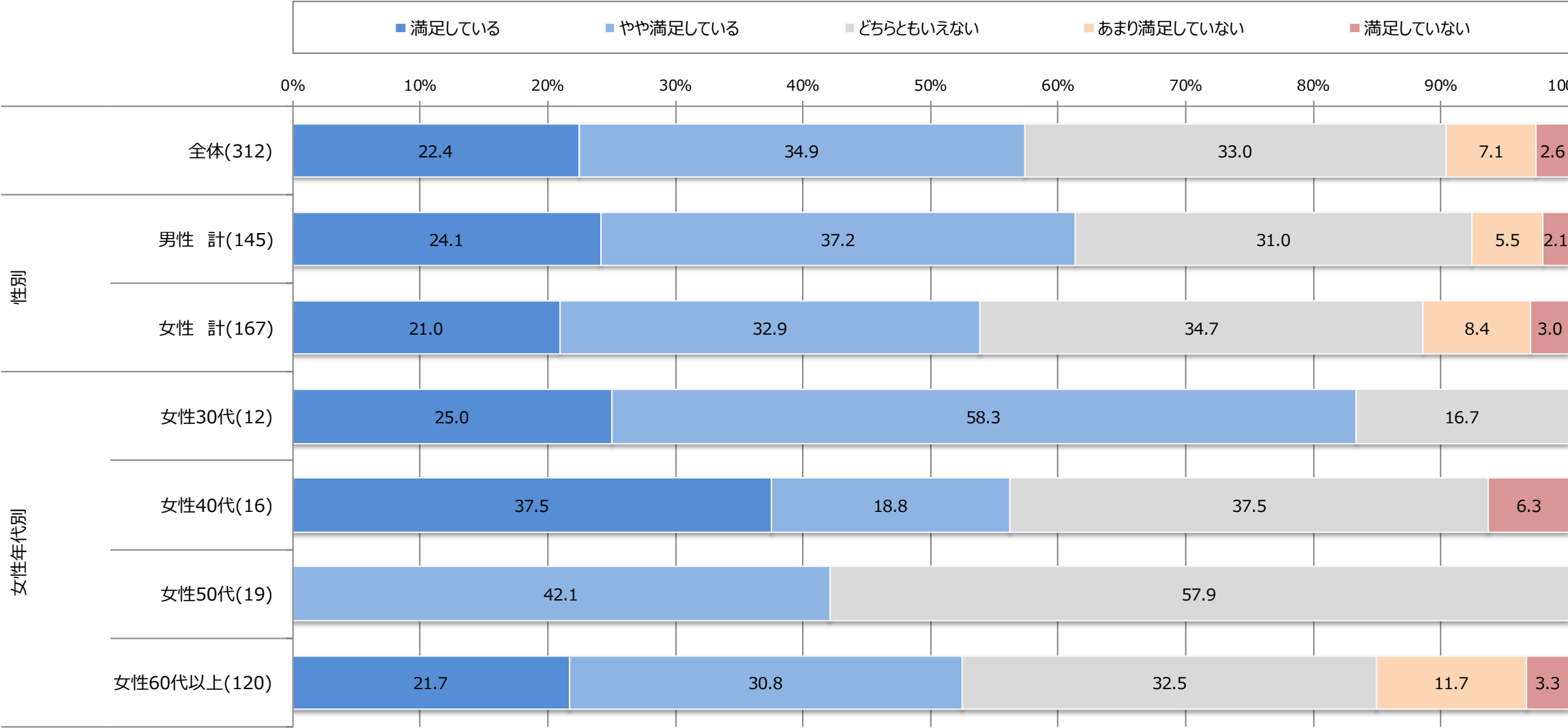
Q. あなたは、医師から受けた治療について、どの程度満足していますか？



集計対象：医師治療経験のある人のみ

28. 病院治療の満足度_費用について

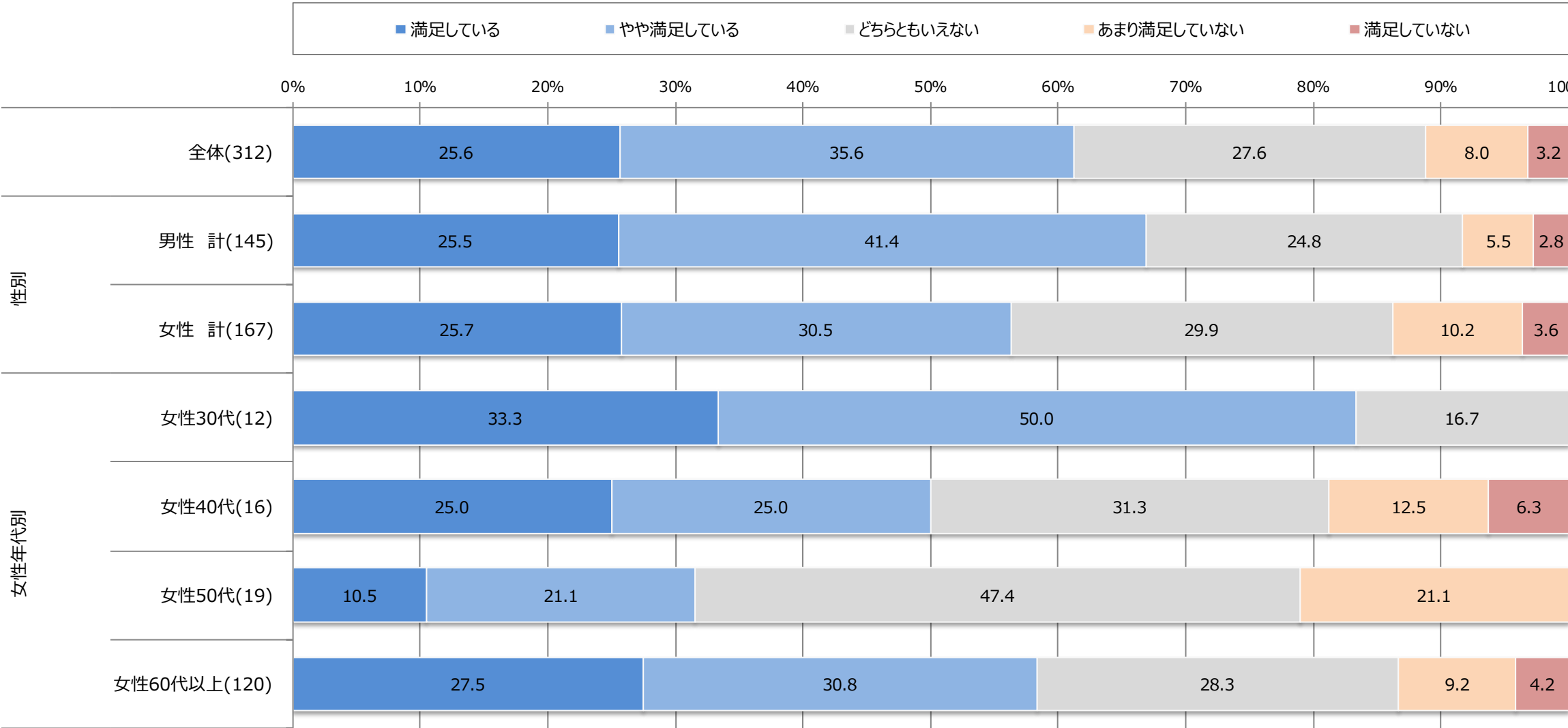
Q. あなたは、医師から受けた治療について、どの程度満足していますか？



集計対象：医師治療経験のある人のみ

29. 病院治療の満足度_身体への負担について

Q. あなたは、医師から受けた治療について、どの程度満足していますか？

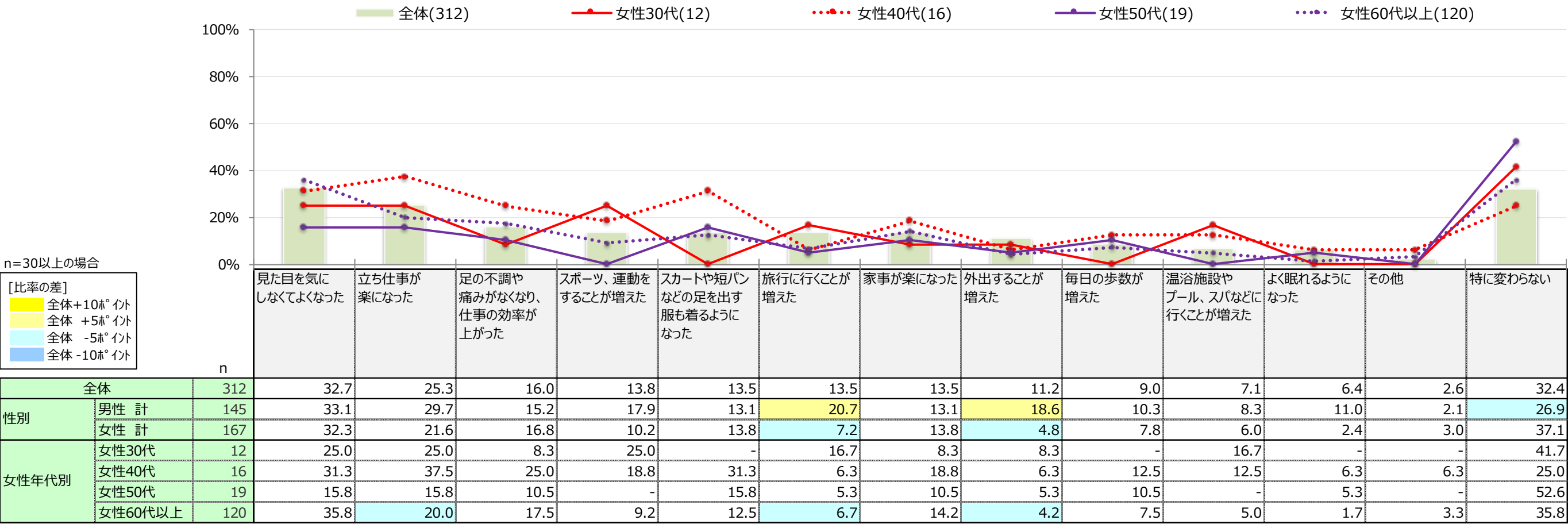


集計対象：医師治療経験のある人のみ

30. 治療を受けた後の日常の変化

Q. 「これらの症状」について治療を受けたあとの、日常生活の変化について、当てはまるものを全てお選びください。

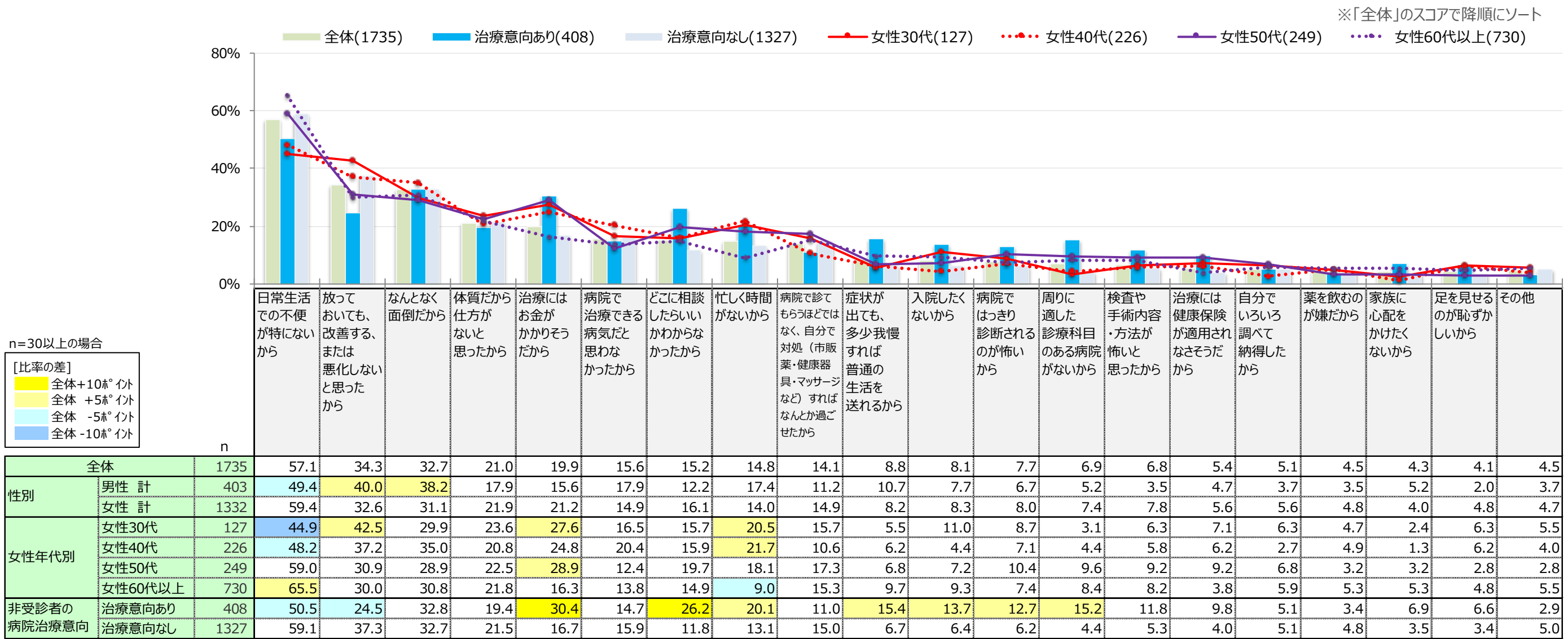
※「全体」のスコアで降順にソート



集計対象：医師治療経験のある人のみ

31. 受診していない理由

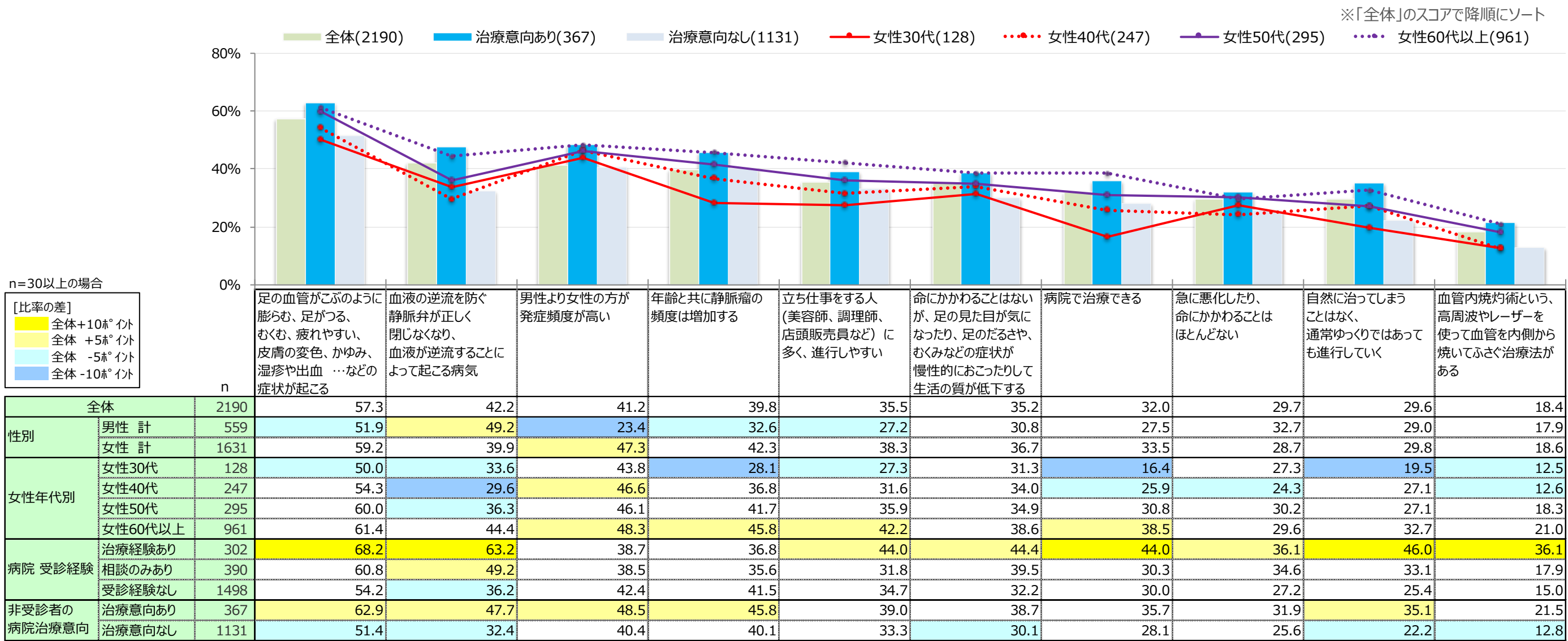
Q. これまでに「これらの症状」があったにもかかわらず、医師の相談や治療を受けたことがない理由について、あてはまるものを全てお選びください。



集計対象：医師相談経験のない人のみ

32. 下肢静脈瘤の特徴についての理解①

Q. あなたは下肢静脈瘤について知っている、または聞いたことがあるとのことでしたが、その下肢静脈瘤という病気の特徴について知っていることとして、あてはまるものを全てお選びください。

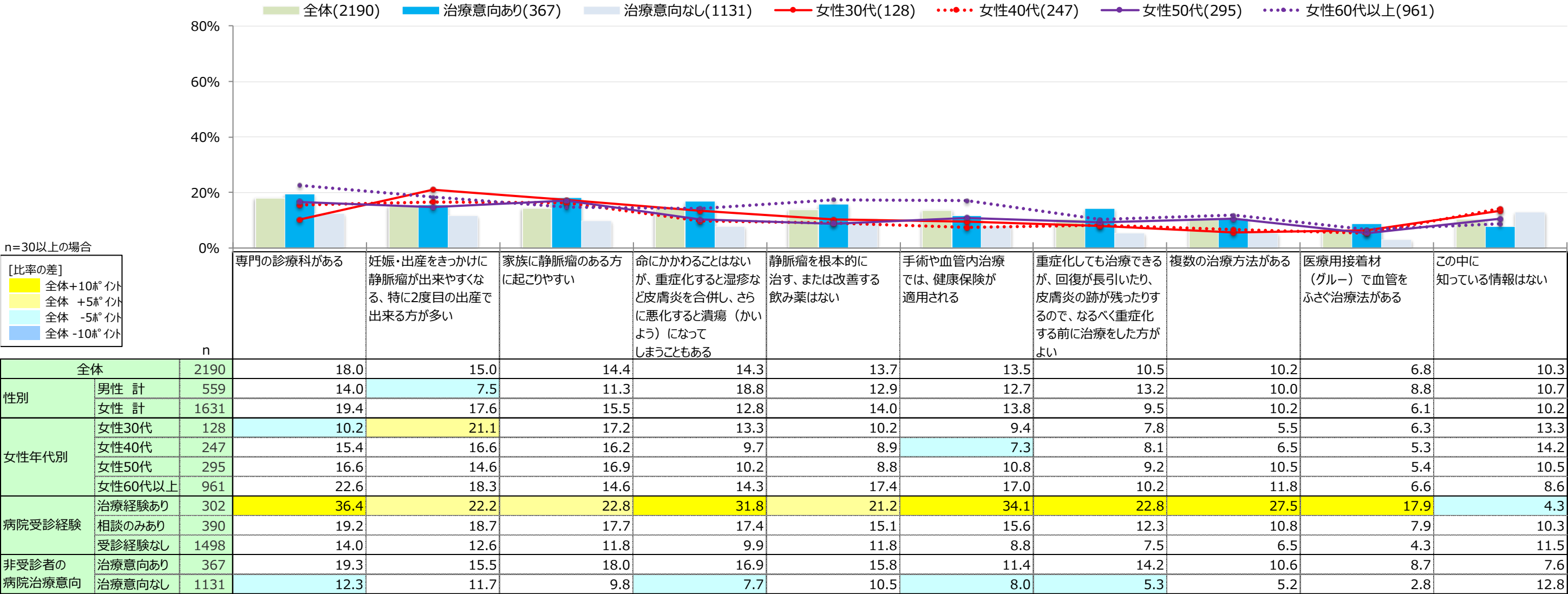


集計対象：「下肢静脈瘤」認知者のみ

33. 下肢静脈瘤の特徴についての理解②

Q. あなたは下肢静脈瘤について知っている、または聞いたことがあるとのことでしたが、その下肢静脈瘤という病気の特徴について知っていることとして、あてはまるものを全てお選びください。

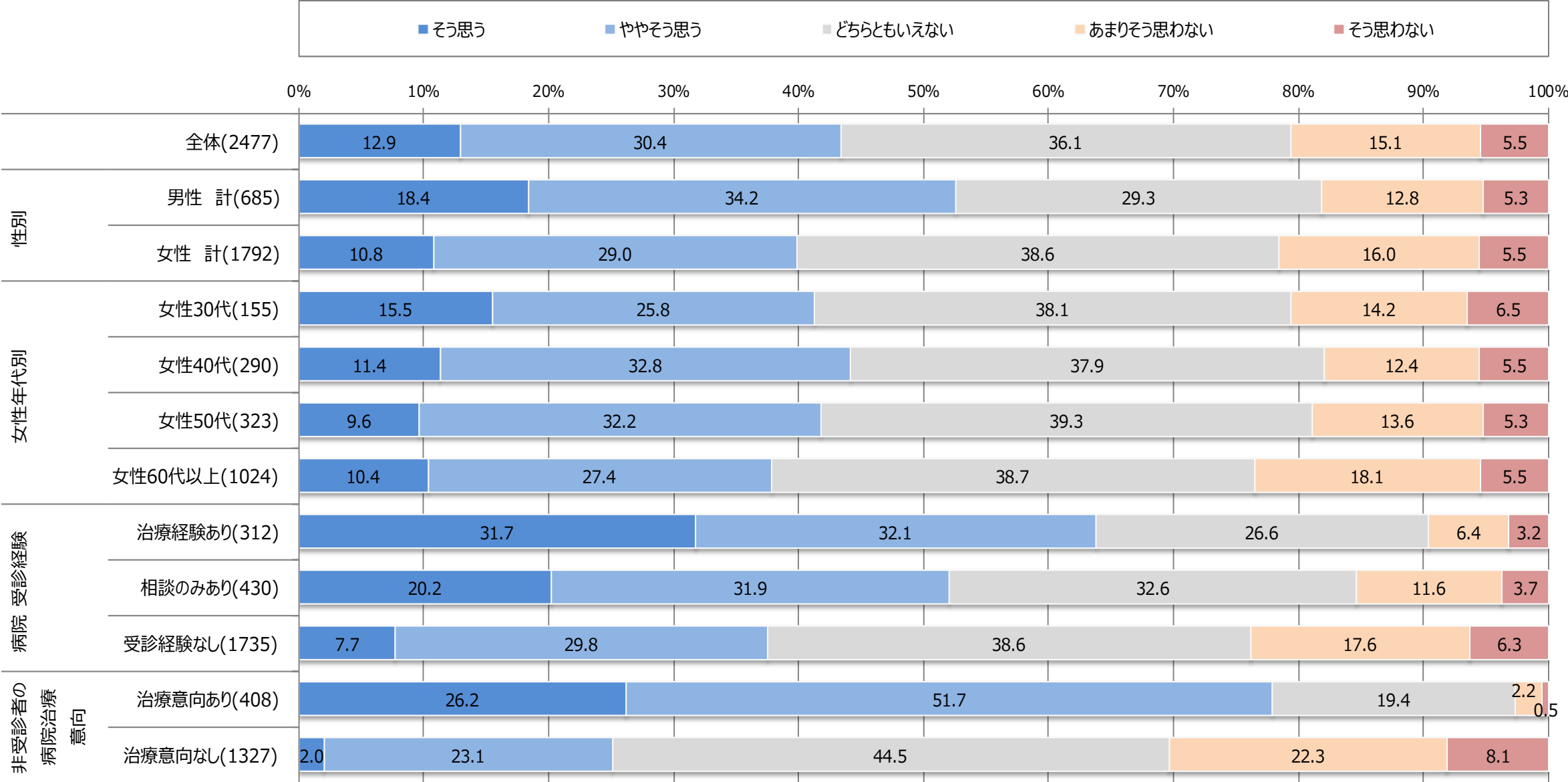
※「全体」のスコアで降順にソート



集計対象：「下肢静脈瘤」認知者のみ

34. 下肢静脈瘤の特徴を呈示した上での治療意向

Q. あなたが感じたことのある、「これらの症状」は、「下肢静脈瘤」という病気の症状としてもあげられます。以下の下肢静脈瘤の特徴をお読みになった上で、あなたは今後（も）、「これらの症状」について病院で治療を受けることについてどのように思われますか？



下肢静脈瘤の特徴を呈示した上での治療意向

呈示素材

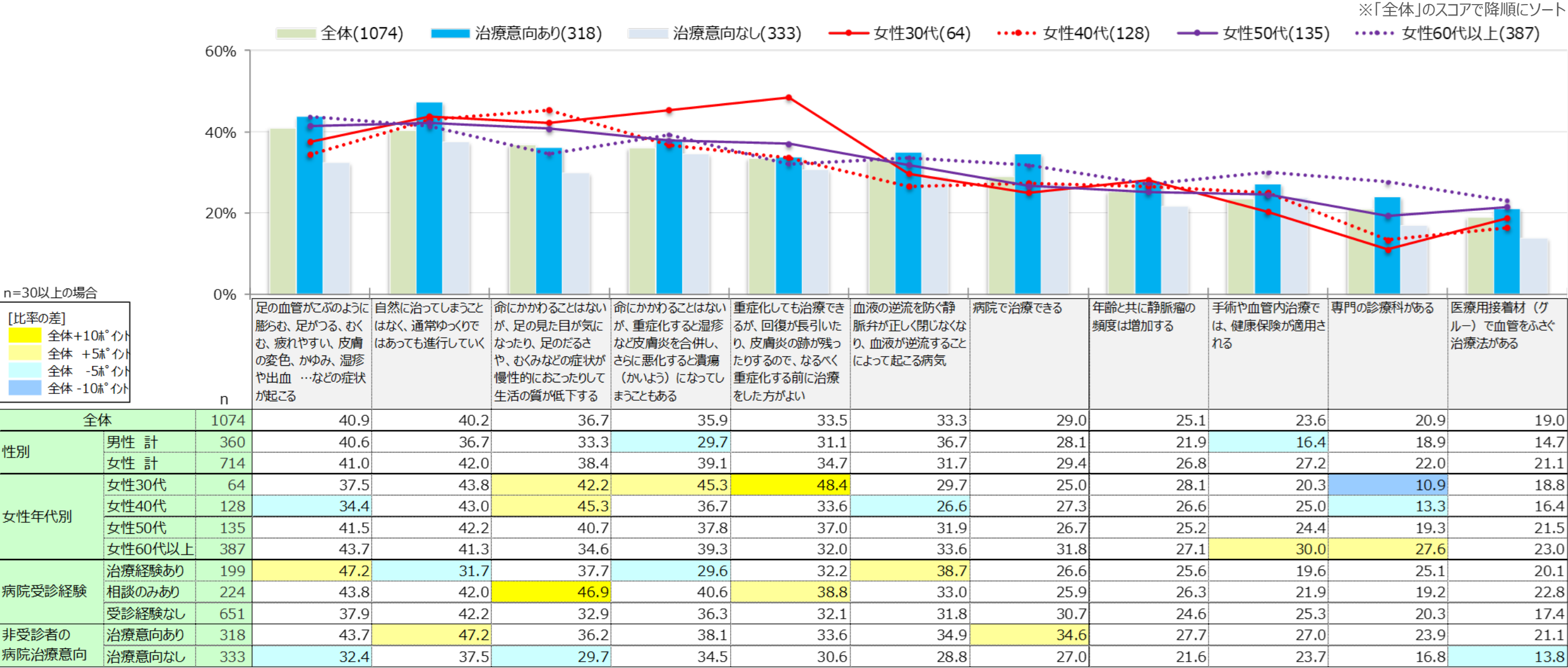
▼ 以下の特徴をご覧ください。 ▼

■「下肢静脈瘤」の特徴

- ・血液の逆流を防ぐ静脈弁が正しく閉じなくなり、血液が逆流することによって起こる病気
- ・足の血管がこぶのように膨らむ、足がつる、むくむ、疲れやすい、皮膚の変色、かゆみ、湿疹や出血 …などの症状が起こる
- ・急に悪化したり、命にかかわることはほとんどない
- ・自然に治ってしまうことはなく、通常ゆっくりではあっても進行していく
- ・命にかかわることはないが、足の見た目が気になったり、足のだるさや、むくみなどの症状が慢性的におこったりして生活の質が低下する
- ・命にかかわることはないが、重症化すると湿疹など皮膚炎を合併し、さらに悪化すると潰瘍(かいよう)になってしまうこともある
- ・重症化しても治療できるが、回復が長引いたり、皮膚炎の跡が残ったりするので、なるべく重症化する前に治療をした方がよい
- ・男性より女性の方が発症頻度が高い
- ・年齢と共に静脈瘤の頻度は増加する
- ・家族に静脈瘤のある方に起こりやすい
- ・立ち仕事をする人(美容師、調理師、店頭販売員など)に多く、進行しやすい
- ・妊娠・出産をきっかけに静脈瘤が出来やすくなる、特に2度目の出産で出来る方が多い
- ・病院で治療できる
- ・専門の診療科がある
- ・複数の治療方法がある
- ・血管内焼灼術という、高周波やレーザーを使って血管を内側から焼いてふさぐ治療法がある
- ・医療用接着材(グルー)で血管をふさぐ治療法がある
- ・手術や血管内治療では、健康保険が適用される
- ・静脈瘤を根本的に治す、または改善する飲み薬はない

35. 疾病特徴呈示後 治療意向ありの理由①

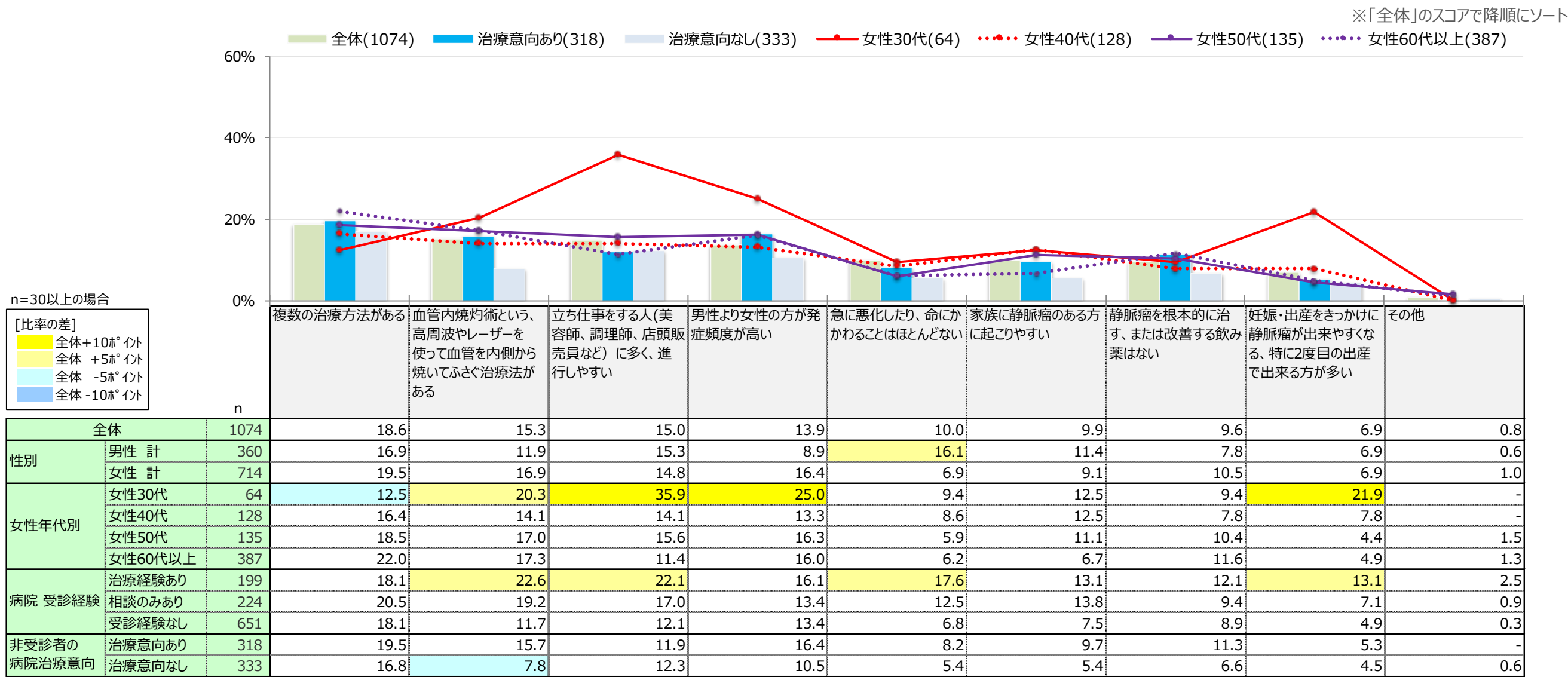
Q. あなたは、「これらの症状」について、今後、病院で治療を受けたいとのことですが、そのように思われた理由やきっかけとなった事柄としてあてはまるものを全てお選びください。



集計対象：（特徴呈示後）受診意向のある人のみ

36. 疾病特徴呈示後 治療意向ありの理由②

Q. あなたは、「これらの症状」について、今後、病院で治療を受けたいとのことですが、そのように思われた理由やきっかけとなった事柄としてあてはまるものを全てお選びください。



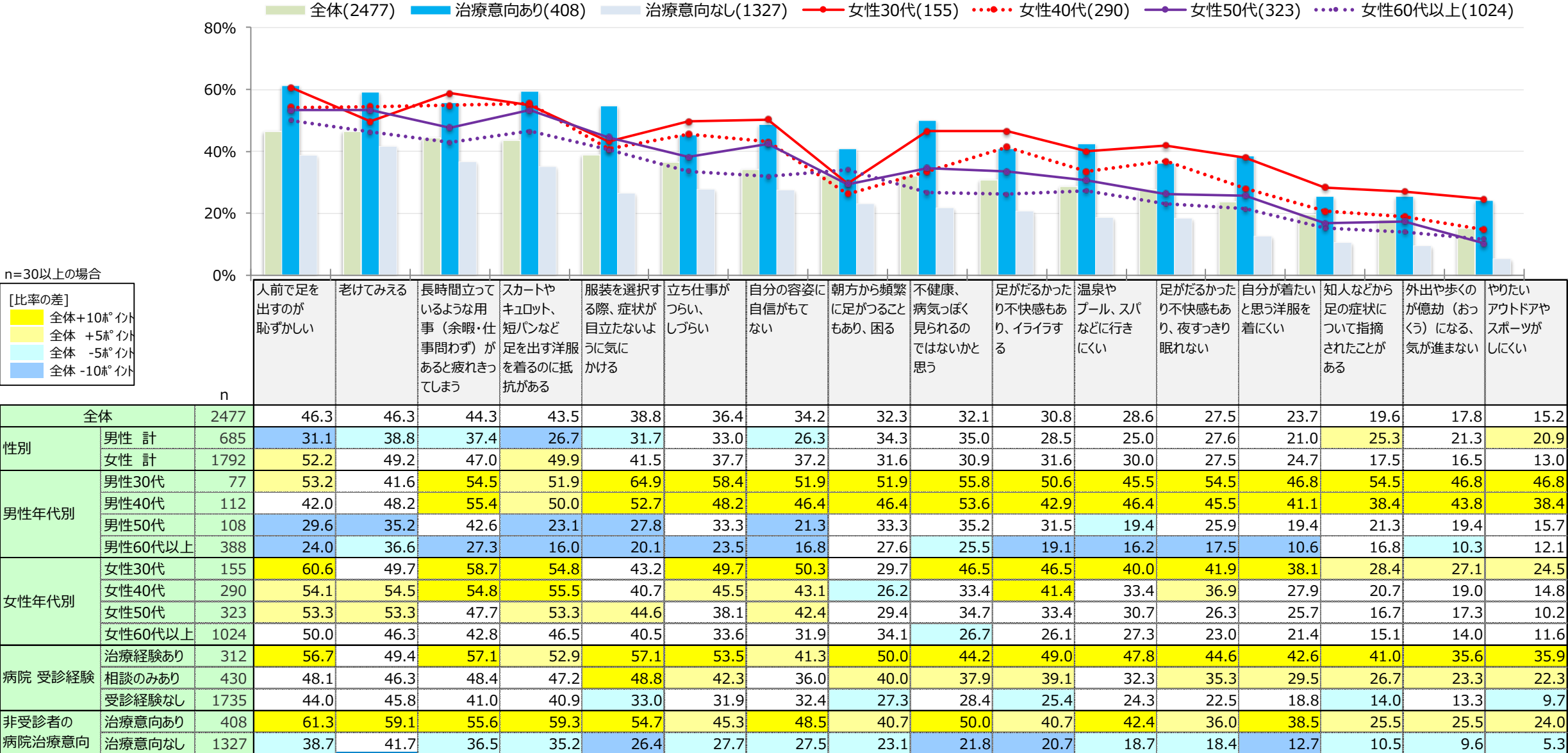
集計対象：（特徴呈示後）受診意向のある人のみ

37. 症状に関連して日常生活で困っていること<TOP2一覧>

Q. あなたが感じたことのある「これらの症状」に関連して、日常生活で困っている（困っていた）ことや不満に思っている（思っていた）こととして、以下の項目はどの程度あてはまりますか？

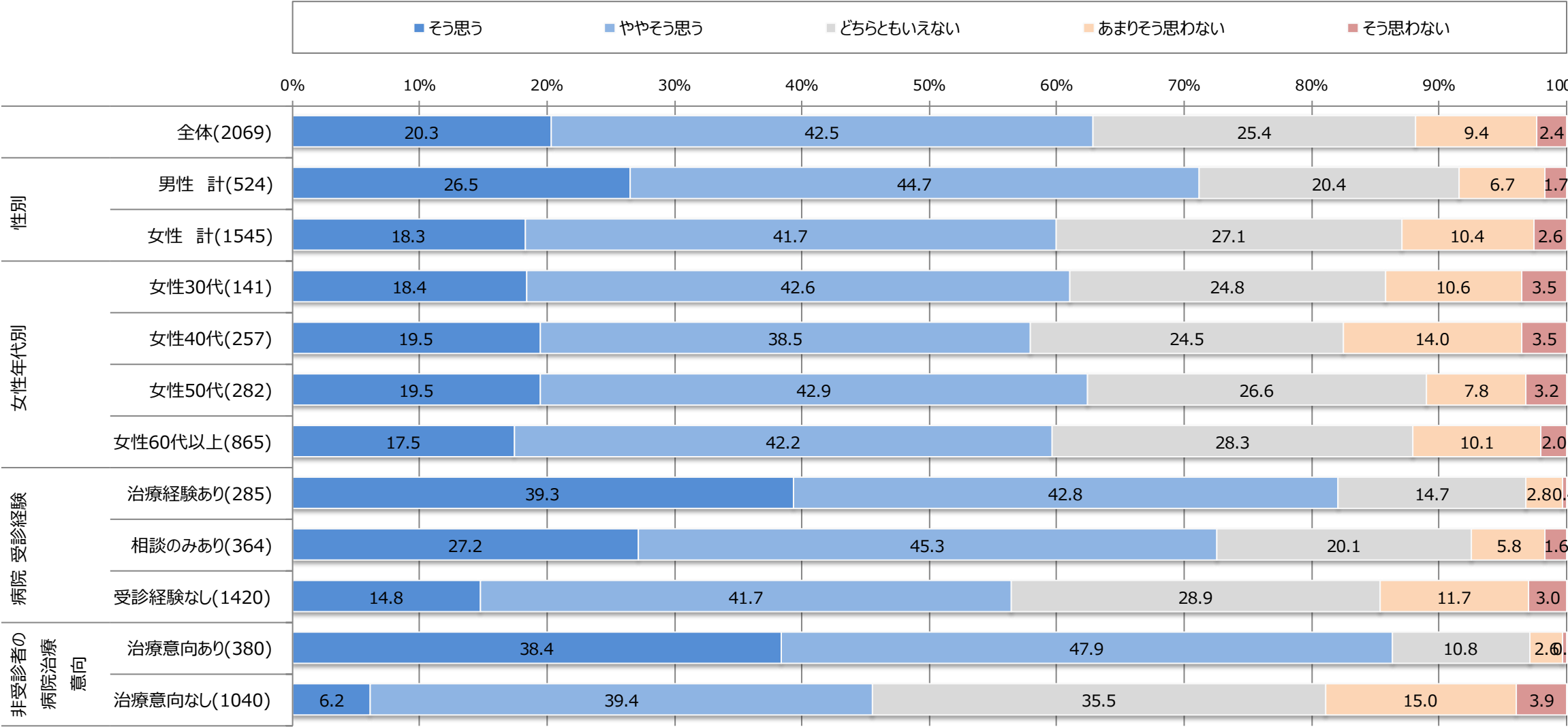
※掲載スコアは、「あてはまる」+「ややあてはまる」の合計値（TOP2BOX）

※「全体」のスコアで降順にソート



38. 治療による日常生活の質(QOL)改善期待を受けての治療意向

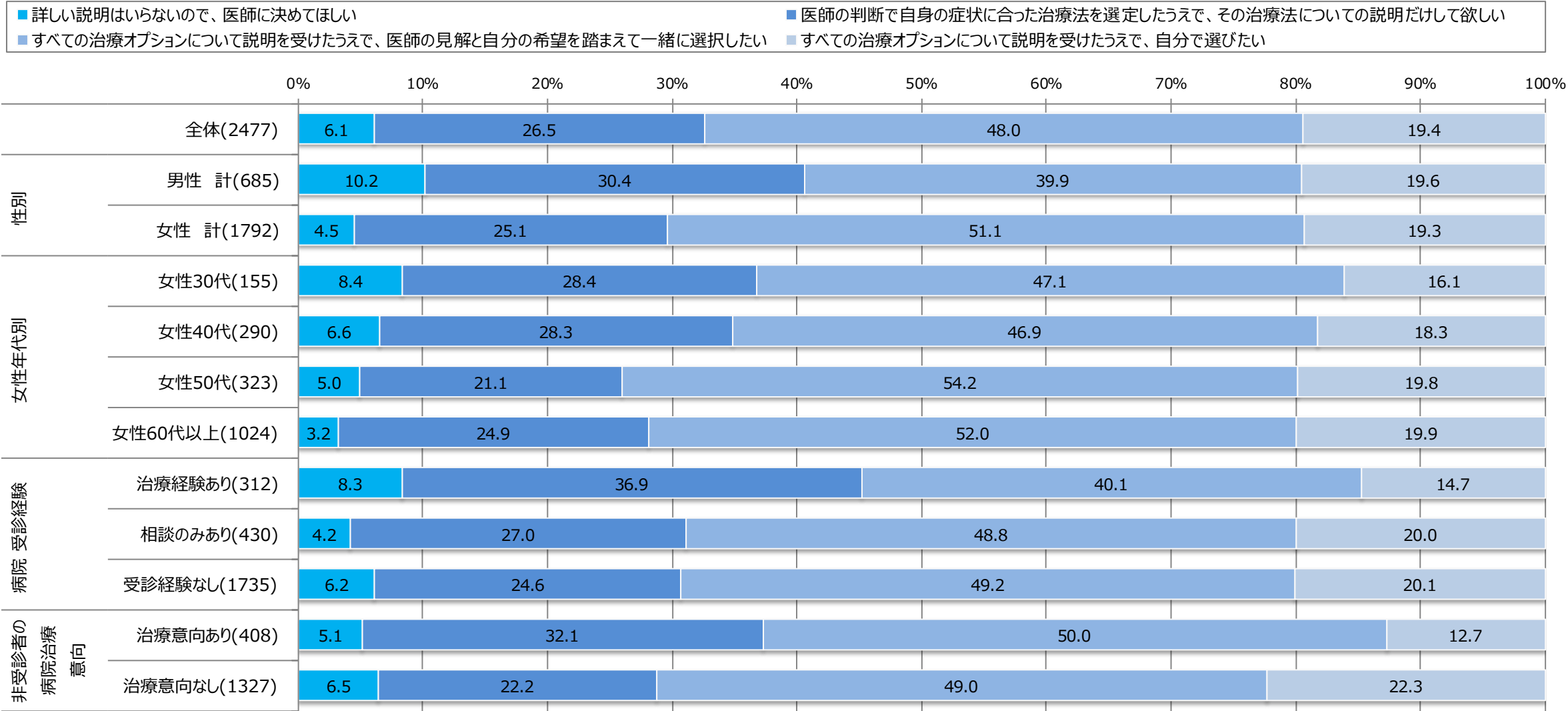
Q. 前問で回答された、あなたが日常生活で困っている（困っていた）ことや不満に思っている（思っていた）ことが、「これらの症状」を病院で治療することによって解決するとしたら、あなたは「これらの症状」について今後病院で治療を受けたいと思いますか。



集計対象：困っていること、不満に思っていることがある人のみ

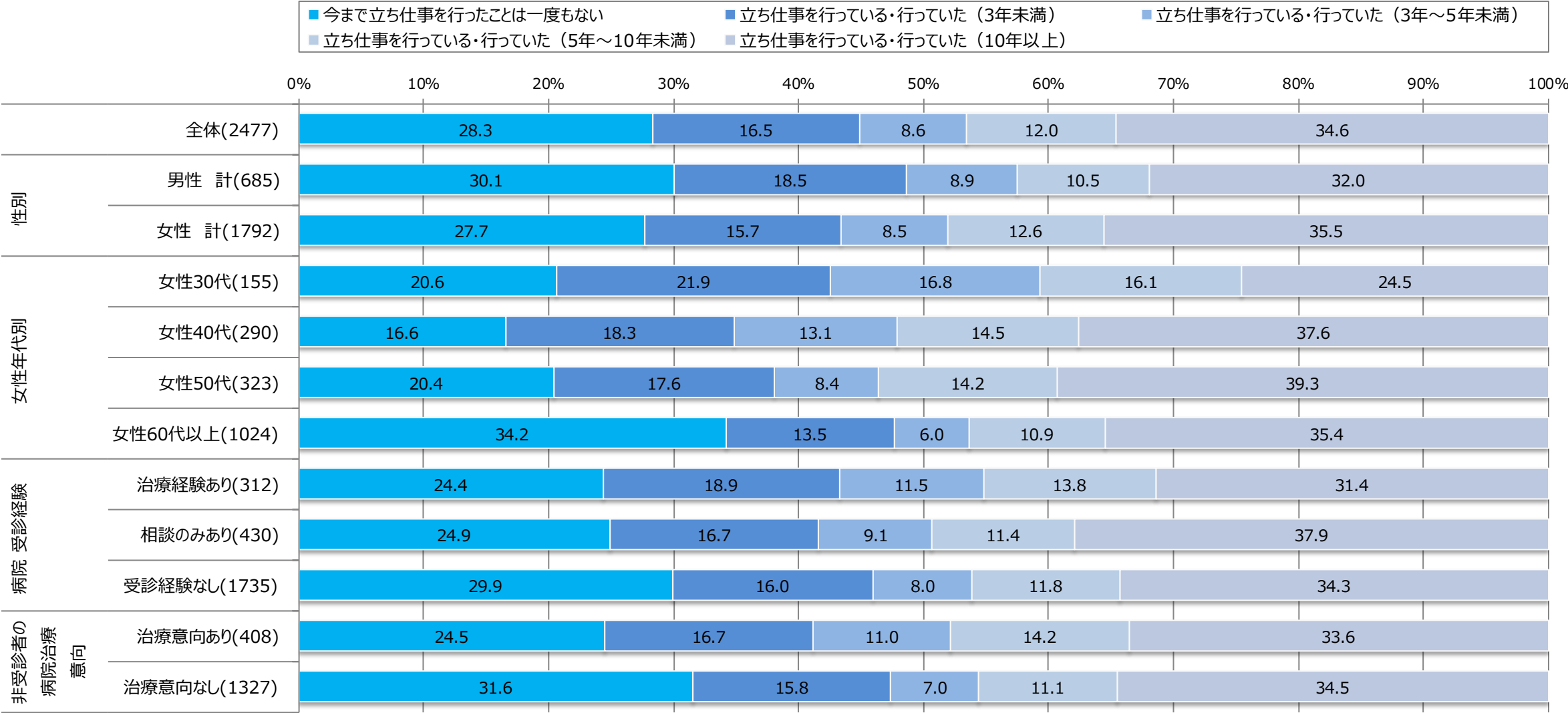
39. 治療方選択時の考え方

Q. 「下肢静脈瘤」の治療法を選択する時は、どのように決めたいですか？最もあてはまるものをお選びください。



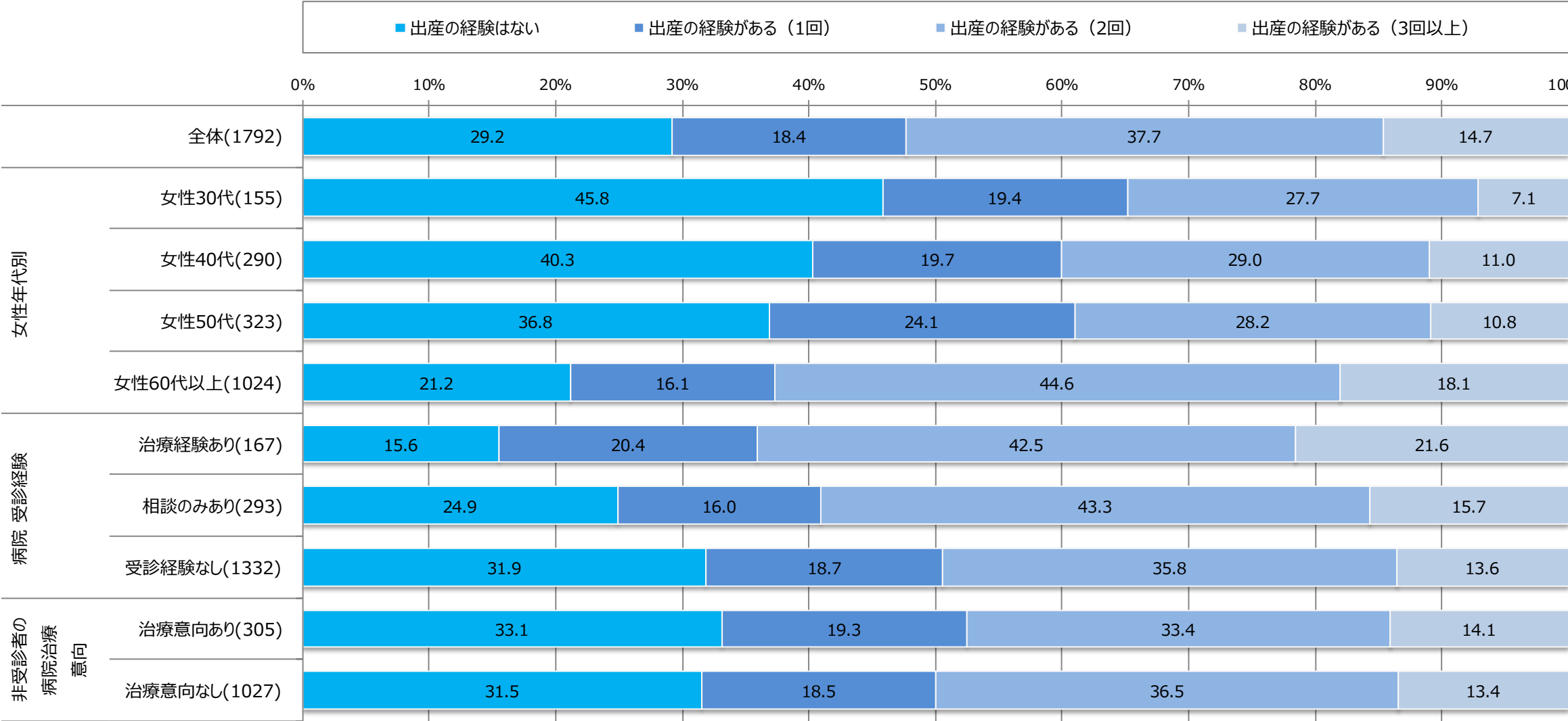
40. 立ち仕事の経験

Q. 「下肢静脈瘤」の治療法を選択する時は、どのように決めたいですか？
最もあてはまるものをお選びください。



41. 出産経験

Q. あなたは、これまでに出産の経験はありますか？



集計対象：女性のみ

42. 下肢静脈瘤について、医療機関やメディアにもっと発信して欲しい情報

Q. 下肢静脈瘤について、医療機関やメディアにもっと発信して欲しい情報は何か？（いくつでも）

※「全体」のスコアで降順にソート

